

HDDカード

本機で録画した映像を、ダビング方法を選んでダビングできます。

はじめてダビング... まだダビングしていないシーンを、先頭から順番にダビングします。

ひにちでダビング... 同じ日に録画したシーンを先頭から順番にダビングします。

まるごとダビング... シーンを先頭から順番にダビングします。

えらんでダビング... お気に入りのシーンだけを選んでダビングします。

ダビングに使うメディアと画質

	元のデータ				
	HDD (ハイビジョン)			カード (ハイビジョン)	
ダビング先に 選べるメディア	BD	SD カード	DVD	BD	DVD
ダビング後の 画質	ハイビジョン 画質	ハイビジョン 画質	標準画質 (SD) (720 × 480)	ハイビジョン 画質	標準画質 (SD) (720 × 480)
選べる 画質モード	—	—	SX / SF	—	SX / SF

ダビングにかかる時間

約 60 分のシーンをダビングするときの所要時間の目安は以下のとおりです。

メディアの種類 画質モード	ダビング元のデータが HDD			ダビング元のデータが カード	
	BD*1	DVD*1	カード*2 (Class6)	BD	DVD
HX	約 25 分	—	約 35 分	約 40 分	—
HF	約 20 分	—	約 25 分	約 30 分	—
HS	約 15 分	—	約 20 分	約 20 分	—
SX / SF	—	約 1 時間 10 分	—	—	約 1 時間 40 分

*1 ファイナライズの時間を除きます。

*2 カードのスピードクラスにより、速度が変化します。

始める前に

- 録画可能な BD / DVD / カードを準備してください。(P.20、21)
- ダビングするときは必ず AC アダプター / チャージャーを使用してください。
- 1 回のダビング中に、異なる種類の BD / DVD やカードにダビングすることはできません。ダビングの途中で BD / DVD / カードを交換するときは、同じ種類のメディアをご用意ください。

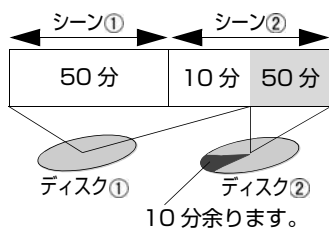
1枚のBD / DVD / カードに収まらないとき

1枚のBD / DVD / カードに収まらないときは、次の2つの方法でダビングできます。

● 自動分割あり

シーンの容量を自動的に計算して、シーンの途中でであっても、1枚のディスク / カード内いっぱいまでダビングします。

例：BDにHXモードでダビングしたとき

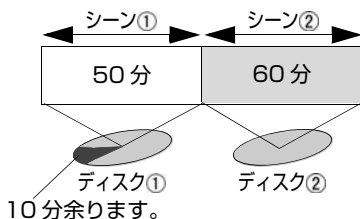


1枚目のダビングが終了したときに、表示される交換の画面に従ってBD / DVD / カードを交換すると、2枚目のダビングを開始します。すべてダビングするまで、交換の画面は表示されません。

● 自動分割なし

1枚のディスク / カード内に収まるシーンまでをダビングします。

例：BDにHXモードでダビングしたとき



ダビングするときのヒント

- 自動分割なしの場合は、1枚のBD / DVD / カードに収まる長さ以上のシーンが含まれているとダビングできません。自動分割ありにするか、HDDの場合はそのシーンを分割(P.62)してからダビングしてください。
- 一度ダビングしたシーンのサムネイルには、ダビング済マーク「」が表示されます。サムネイルが見づらいたときは、「」を消すことができます(P.56)。(ただし、消すとダビングされていないことになります。)
- ロックしたカードのデータをBD / DVDにダビングしたときは、ダビング済マークが表示されません。
- ダビング済マークのついたシーンだけをダビングしたいときは、HDD / カードの「表示分類」をお使いになると便利です(P.56)。
- 本機でダビングしたBD-R / DVD-RW (VFモード) / DVD-RをBD / DVDレコーダーやBD / DVDプレーヤーなどで再生するには、「ファイナライズ」が必要です。本機は、ダビングの操作手順の最後でファイナライズできます。
- ダビング終了時には、本機から音が鳴ります。

プレイリスト (P.59)とダビングについて

- シーンの順番を変えてダビングする場合には、ダビングしたい順番でシーンを登録したプレイリストを作成し (P.59)、その後、ダビングしてください。
- プレイリスト上で異なる日付のシーンを結合し、BD-R / DVD-RW (VF モード) / DVD-R にダビングした場合は、結合する前のそれぞれのシーンに分かれてダビングされます。
- プレイリスト上で異なる日付のシーンを結合したあと、さらにシーン分割をしてからダビングした場合、日付ごとにシーンが分かれなことがあるあります。

編集で分割 (P.62)、結合 (P.63)したシーン、フェード効果 (P.64)とダビングについて

- 編集機能でシーンを分割後、分割した両方のシーンを1枚の BD-R / DVD / カードにダビングする場合、分割される前の1つのシーンとしてダビングされます。
- 編集機能を使って結合したシーンをBD-R / DVD-RW (VFモード) / DVD-R にダビングした場合、結合する前のそれぞれのシーンに分かれてダビングされます。この場合、それぞれのシーンの日時情報は先頭シーンの日時情報にシーンの記録時間を追加した日時となります。
- HDD / カードのフェード効果は、BD-R / DVD-RW (VF モード) / DVD-R にダビングした場合、反映されません。

ダビングするときのご注意

- ダビング中に AC アダプター / チャージャーを外さないでください。ダビング先のメディアの映像が消失します。
- ダビング開始後からダビング中に表示される残り時間は目安です。シーン数が多かったり、温度が高いときや、使用する BD / DVD / カードによって、画面の表示より時間がかかることがあります。
- ダビングしたディスク / カードが正しく再生できるかを確認してから、ダビング元の HDD / カードのシーンを削除することをおすすめします。

ダビングする

1

本機に AC アダプター / チャージャーを接続する (P.24)
バッテリーパックでは、ダビングできません。

2

電源スイッチを切り替える

- HDDに記録した映像をダビングする → 「HDD」
- カードに記録した映像をダビングする → 「SD カード」

3

[ダビング] を押す



4

ダビングメニューを選び、[決定]を押す

(手順4で「ひにちで」を選んだときのみ)
「ダビング日付選択」画面から、
ダビングしたい日付を選び、
[決定]を押す

5

ダビング日付選択		合計時間	シーン数
001	2008/ 8/ 1	13分25秒	20
002	2008/ 8/ 3	1時間 1分 0秒	10
003	2008/ 8/ 4	5分28秒	1
004	2008/ 8/12	1時間5分37秒	3
005	2008/10/11	5分27秒	12
006	2008/11/ 1	32分45秒	38

決定 戻る

ダビング先のメディアを選び、
[決定]を押す
「DVD」を選ぶと、SD 画像に変換して
ダビングします。

6

ダビングするディスクまたはカードを
入れる

- DVDの場合、「SX」または「SF」の画
質モードを選び、[決定]を押す
- ディスク、カードが2枚以上必要な場合
→手順8へ
- ディスクが1枚で収まる場合→手順9へ
- カードが1枚で収まる場合→手順10へ

7

「自動分割あり」または「自動分割
なし」を選び、[決定]を押す

8

(ダビング先に「BD」「DVD」を
選んだときのみ)

ファイナライズの画面を確認する
する場合は「はい」、しない場合は「いいえ」
を選んでください。

9

本機から取り出した
BD-R / DVD-RW (VFモード)、
DVD-R を BD / DVD プレーヤー
などで再生する前に →
「ファイナライズ」して
ください。(P.73)

(手順4で「えらんで」を選んだ
ときのみ)
ダビングしたいシーンを[選択]で
選び、[決定]を押す

10



「ダビング実行」を選び、[決定]を押す
ダビングを開始します。

11

ディスクまたはカードを交換する
1枚のディスクまたはカードに収まらない
ときは、ディスク、カード交換の確認
画面が表示されます。画面に従って交換
してください。

12

ダビング終了後にシーン削除の画
面を確認する

13

「はい」を選ぶと、ダビングしたシーンを
HDD、カードから削除します。
ダビングしたシーンをHDD、カードに残して
おきたい場合は、「いいえ」を選んでください。

14

ディスクまたはカードを取り出す
• または、[■]で、終了します。



- ディスクナビゲーション画面から、
「ダビングメニュー」を表示させること
もできます。[見る]を押してから、
[メニュー]を押し、「シーン」▶「ダビ
ング」▶「ダビングメニュー」を選び、
[決定]を押します。
- ダビング中に[■]を押すと、ダビ
ング中止の確認メッセージが表示され
ます。ダビングを中止したいときは、
「はい」を選び [決定] を押してくだ
さい。ダビングを中止します。

ダビング済/未ダビングのシーンを一覧する (表示分類)

HDD / カードに記録したシーンを、ディスク / カードにダビングしたシーンと、まだダビングしていないシーンとに分けて、ディスクナビゲーション画面に表示します。


表示分類の設定

全て


ダビングしたかどうかに関係なく、撮影順にすべて表示します。


ダビング済

ダビング済マーク「」のついたシーンを撮影順に表示します。

設定後のディスクナビゲーションの右上に「」と表示します。

未ダビング

ダビング済マーク「」のついていないシーンを撮影順に表示します。

設定後のディスクナビゲーションの右上に「」と表示します。


「表示分類」を設定する

1 [見る] を押してから、[メニュー] を押す

2 「その他設定」▶「表示分類」▶表示分類の設定を選ぶ

3 [決定] を押す
 • ディスクナビゲーション画面を終了すると、「全て」に戻ります。

ダビング済みのシーンを、はじめてダビングできるようにする (マーク解除)

1 度ダビングしたシーンでも、ダビング済みマーク「」を解除すれば、はじめてダビングできるようになります。

ダビング済みマーク「」解除のしかた

1 [見る] を押す

2 ダビング済マークを消したいシーンにカーソルを合わせ、[選択] を押してから、[メニュー] を押す
 • 複数のシーンを選択できます。

3 「シーン」▶「ダビング」▶「マーク解除」を選び、[決定] を押す
 • 確認画面が表示されます。

4 「はい」を選んで [決定] を押し、
 [■] で終了

ディスクナビゲーションから使うメニューについて

以下はディスクナビゲーション画面で [メニュー] を押して使う機能と、その機能が使えるメディアの一覧です。

本編「編集する」以外の機能もすべて記載されています。

できること	HDD	BD		DVD			カード (動画)	カード (静止画)	内容	参照先
		RE	RE	RAM	RW(VR)	RW(VF)				
シーンの編集	●	●		●	●		●*1	●*2	シーンの削除、結合、分割などができます。	P.62
シーンのロック								●	誤ってシーンを削除しないよう、各シーンをロックできます。	P.65
シーンの情報表示	●	●	●	●	●	●	●	●	1つ、または複数のシーンの画質や記録時間などの情報を表示します。	P.65
プレイリストの作成	●	●		●	●		●		シーンの組み合わせを替えて、オリジナルムービーが作成できます。	P.59
初期化	●	●		●	●	●	●	●	HDD / BD / DVD / カードに記録したデータをすべて削除できます。	P.66
プロテクト		●		●	●				誤ってシーンを削除したり、ディスクを初期化したりしないよう、プロテクトをかけることができます。	P.67
プロテクト解除		●		●	●				プロテクトを解除します。	P.67
残量表示	●	●	●	●	●	●	●	●	あとどのくらいの時間 / 枚数が撮影可能か表示します。	P.67
ディスクのファイナライズ		●	●		●*3	●	●		本機で撮影した BD-RE / BD-R / DVD-RW / DVD-R を、BD / DVD プレーヤーなどの対応機器で再生するためにファイナライズします。	P.75
ディスクのファイナライズ解除		●				●			ファイナライズを解除し、追加記録できるようにします。	P.76
リピート再生	●	●	●	●	●	●	●	●	シーンの繰り返し再生ができます。	P.38
スライドショー								●	静止画の連続再生をします。	P.38

*1 分割、結合はできません。

*2 削除のみできます。

*3 DVD-RW(VR モード) は、ファイナライズ後、そのまま追加記録できます。

■ ディスクナビゲーション画面からのメニューの推移

ディスクナビゲーション画面で[メニュー]を押したあとの、メディア別の推移です。操作には、[◀◀] / [▶▶] / [▶▶▶] / [◀◀◀] などを 사용합니다。[メニュー操作について] (P.40) をご覧ください。

HDD / BD-RE / DVD-RAM / DVD-RW (VRモード) / カード (動画) をお使いの場合

シーン	編集	削除 (P.62)
		分割 (P.62)*1
		結合 (P.63)*1
		フェード (P.64)
		プレイリスト作成*2 (P.59)
		並べ替え*3
ダビング (P.52) (HDD / カードのみ)	ダビングメニュー	
	マーク解除 (P.56)	
	情報表示 (P.65)	
ジャンプ (P.65)	先頭	
	末尾	
選択 (P.34)	先頭からカーソル	
	カーソルから末尾	
日付 / プレイリスト切替	全シーン	
	日付 (P.59)	
	プレイリスト (P.60)	

HDD 設定 (HDD 時) / ディスク設定 (BD / DVD 時) / SD カード設定 (カード時)	ファイナライズ (P.75) (BD-RE / DVD-RW のみ)	
	ファイナライズ解除 (P.76) (BD-RE のみ)	
	初期化 (P.66)	
	プロテクト (BD / DVD のみ) (P.67)	
	プロテクト解除 (BD / DVD のみ) (P.67)	
	残量表示 (P.67)	
	管理情報更新 (P.94)	
	完全消去 (P.101) (HDD のみ)	
	その他設定	リPEAT再生 オン (P.38)
		オフ
	表示分類 (P.56) (HDD / カードのみ)	
	全て	
	ダビング済	
	未ダビング	

- * 1 カード (動画) ではできません。
- * 2 プレイリストを表示しているときには表示されません。
- * 3 プレイリストを表示しているときに表示されます。

BD-R / DVD-RW (VF (ビデオ) モード) / DVD-R をお使いの場合

シーン	情報表示 (P.65)	
	ジャンプ (P.65)	先頭
		末尾
	選択 (P.34)	先頭からカーソル
カーソルから末尾		
日付切替	全シーン	
	日付 (P.59)	

ディスク設定	ファイナライズ (P.75)
	ファイナライズ解除 (P.76) (DVD-RW のみ)
	初期化 (P.66) (DVD-RW のみ)
	残量表示 (P.67)
その他設定	リPEAT再生 オン (P.38)
	オフ

カード (静止画) をお使いの場合

シーン	削除 (P.62)	
	ロック (P.65)	設定
		解除
	情報表示 (P.65)	
	ジャンプ (P.65)	先頭
		末尾
選択 (P.34)	先頭からカーソル	
	カーソルから末尾	
	全て	

日付切替	全シーン
	日付 (P.59)
カード設定	初期化 (P.66)
	残量表示 (P.67)
再生設定	スライド オン
	ショー オフ (P.38)

HDD (BD-RE) (BD-R) (RAM) (RW(VR)) (RW(VF)) (R) カード

日付ごとに選ぶ

■ 日付ごとの表示に切り替える (日付)

1 [見る]を押してから、[メニュー]を押す

2 「日付/プレイリスト切替」(または、「日付切替」)▶「日付」を選び、[決定]を押す
日付選択画面が表示されます。

3 表示したい日付を選び、[決定]を押す
選んだ日付のディスクナビゲーション画面が表示されます。



- 「日付切替」画面で[■]を押すと、ディスクナビゲーション画面に戻ります。
- 解像度の異なる動画画質に切り替えた場合や、他の機器で録画したディスクが入っているとき、撮影日ごとのまとまりになっていないことがあります。

HDD (BD-RE) (RAM) (RW(VR)) カード

プレイリスト

■ プレイリストとは？

録画したシーンの中からお好みのシーンを集めたリストのことです。データをコピーして作るわけではありませんので、HDD / BD / DVD / カード容量はほとんど使いません。また、プレイリストを削除しても実際の録画データは削除されません。(し

たがって容量も増えません。)プレイリストはNo. 99まで作成可能です。

ただし、No. 1 ~ No. 99までのシーン総数は、最大999シーンです。

■ プレイリストを作成する (プレイリスト作成)

1 [見る]を押す

2 プレイリストに登録したいシーンを選び、[メニュー]を押す
• 複数のシーンを選ぶこともできます。(P.34)

3 「シーン」▶「編集」▶「プレイリスト作成」を選び、[決定]を押す

4 選んだシーンに変更がなければ「はい」を選び、[決定]を押す
プレイリストを作成し、作成したプレイリストのディスクナビゲーション画面が表示されます。



- 作成されたプレイリストは、シーンの情報としてのみ記録されます。プレイリストを作成したり、削除、編集しても、元のシーンには影響しません。
- シーンに「フェード設定」などの設定がある場合やダビング済マーク「☑」がついている場合、その情報もプレイリストに加わります。
- 作成したプレイリストに別のシーンを追加したり、不要なシーンを削除することもできます (P.60)。

ご注意

- HDD / BD / DVD / カードの残量がなくなると、プレイリストを作成できなくなることがあります。
- 異なるHD動画画質を混在させてプレイリストを作成することはできません。

■ プレイリストごとの表示に切り替える (プレイリスト)

複数のプレイリストからお好みのものを選ぶと、ディスクナビゲーション画面が表示されます。

1 [見る] を押してから、[メニュー] を押す

2 「日付/プレイリスト切替」▶「プレイリスト」を選び、[決定] を押す
プレイリスト選択画面が表示されます。

3 表示させたいプレイリストを選び、[決定] を押す



全シーンのディスクナビゲーション画面に戻るときは、「日付/プレイリスト切替」▶「全シーン」を選んでください。

● **プレイリストの内容を編集する**
プレイリストの内容を編集するのは、シーンに設定する方法と同じです。それぞれの参照ページでご覧になり、設定してください。

- ダビング P.52
 - シーンの分割 P.62
 - シーンの削除 P.62
 - シーンの結合 P.63
 - シーンの並べ替え P.61
- (プレイリストのみ)
- フェード設定 P.64

■ プレイリストにシーンを追加する (編集)

1 [見る] を押してから、[メニュー] を押す

2 「日付/プレイリスト切替」▶「プレイリスト」を選び、[決定] を押す
プレイリスト選択画面が表示されます。

3 編集したいプレイリストを選び、[決定] を押す
対象となるプレイリスト画面が表示されます。

4 [メニュー] を押し、
「プレイリスト」▶「編集」を選んで、
[決定] を押す
上段に追加できるシーンが表示され、下段に編集するプレイリストが表示されます。

5 [◀◀ / ▶▶] で追加したいシーンを選び、[決定] を押す



- 複数のシーンを選ぶこともできます。(P.34)

6 カーソルが下段に移動するので、
[◀◀ / ▶▶] で挿入位置を選ぶ



追加するシーン
挿入位置

7

[決定] を押す

- 他のシーンも追加する場合は、手順 5～6 を繰り返します。

8

[■] を押す

終了確認画面が表示されます。



設定の途中で編集を終了するには、[■] を押して、「はい」を選びます。「いいえ」を選べば「プレイリスト編集」画面に戻ります。

ご注意

HD 動画画質の異なるシーンの追加はできません。

■ プレイリストのシーンを削除する (編集)**1**

[見る] を押してから、[メニュー] を押す

2

「プレイリストにシーンを追加する (編集)」の手順 2～4 を行う

3

▶▶▶ で下のプレイリストに合わせ、◀◀ / ▶▶▶ で削除したいシーンを選ぶ

- 複数のシーンを選ぶこともできます (P.34)。

4

[決定] を押す

- 他のシーンも削除する場合は、手順 3 を繰り返します。

5

[■] を押す

終了確認画面が表示されます。

■ プレイリストのシーンを並べ替える (編集)**1**

[見る] を押してから、[メニュー] を押す

2

「日付/プレイリスト切替」▶「プレイリスト」を選び、[決定] を押す
プレイリスト切替画面が表示されます。

3

編集したいプレイリストを選び、[決定] を押す
対象となるプレイリスト画面が表示されます。

4

移動したいシーンを選び、[メニュー] を押す
• 複数のシーンを選ぶこともできます。(P.34)

5

「シーン」▶「編集」▶「並べ替え」を選び、[決定] を押す

6

移動したい場所を選んで、[決定] を押す
確認画面が表示されます。

7

「はい」を選び、[決定] を押す
並べ替え後は、プレイリストの表示画面に戻ります。
• 並べ替えをしない場合は、「いいえ」を選びます。

■ プレイリストを削除する (削除)

作成したプレイリストを削除することができます。プレイリストを削除しても、元のシーンは削除されません。

1

[見る] を押してから、[メニュー] を押す

2

「日付/プレイリスト切替」▶「プレイリスト」を選び、[決定] を押す
「プレイリスト切替」画面が表示されます。

3 編集したいプレイリストを選び、[決定]を押す
対象となるプレイリスト画面が表示されます。

4 [メニュー]を押してから、「プレイリスト」▶「削除」を選び、[決定]を押す
削除後は、ディスクナビゲーション画面に戻ります。
• 削除しない場合は[■]で戻ります。



プレイリストを削除すると、プレイリスト番号は自動的に変更されます(例えば、No. 2のプレイリストを削除すると、No. 3のプレイリストがNo. 2のプレイリストになります)。

HDD BD-RE RAM RW(VR)カード

シーンを削除する (編集～削除)

不要なシーンを削除してみましょう。

1 [見る]を押す

2 削除したいシーンを選び、[メニュー]を押す
• 複数のシーンを選ぶこともできます(P.34)。

3 • カード(静止画)の場合
「シーン」▶「削除」を選び、[決定]を押す
• それ以外の場合
「シーン」▶「編集」▶「削除」を選び、[決定]を押す
確認画面が表示されます。

4 「はい」を選び、[決定]を押す
シーンが削除されます。



- ディスクナビゲーション画面で削除したいシーンにカーソルを合わせてから、リモコンの[削除]で「シーン削除」を実行できます。
- HDD / BD-RE / DVD-RAM / DVD-RW (VRモード)の場合、1つのシーンの中の不要な部分を削除するときは、不要な部分の前後でシーンを分割してから、不要なシーンを削除します。

ご注意

- シーンの削除をしても残量表示が増加しない場合があります。
- 静止画を削除する場合、ロックされているシーンは削除できません(P.65)。

HDD BD-RE RAM RW(VR)

動画を分割する (編集～分割)

シーンを2つに分割できます。
シーンの不要な部分を削除するとき
は、分割してから不要なほうを削除
します。

1 [見る]を押す

2 分割したいシーンを選び、[メニュー]を押す

3 「シーン」▶「編集」▶「分割」を選び、
[決定]を押す
選択したシーンが再生されます。

4

分割したい位置になったら、[選択] を押す

確認画面が表示されます。

5

「はい」を選び、[決定] を押す

2分割され、ディスクナビゲーション選択画面に戻ります。

- 分割しない場合は「いいえ」を選びます。再生一時停止の画面に戻るので、[■] で終了します。



- 分割位置を指定するときは、サーチやコマ送りを使うと便利です (P.37)。
- 分割前のシーンにフェード設定をしていた場合は、インの効果は前半のシーンに、アウトの効果は後半のシーンに引き継がれます (P.64)。
- 一度分割したシーンは、結合すると元のシーンに戻ります。

ご注意

- 分割は 0.5 秒ごとになります。
- 分割位置がシーンの先頭・末尾の場合や、記録時間が 0.5 秒以下の動画は分割できません。
- メディアの残量が無くなると、分割できなくなることがあります。

HDD (BD-RE) RAM (RW/VR)

複数の動画を結合する (編集～結合)

短いシーンをたくさん撮ったときなど、一つにまとめると便利です。結合するには、必ず連続している複数の動画を選択してください。また、HDD をお使いのときは表示分類が

「全て」の場合 (P.56) のみ結合できます。

静止画は結合できません。

1

[見る] を押す

2

結合したいシーンを選び、[メニュー] を押す

複数のシーンを選んでください (P.34)。

3

「シーン」▶「編集」▶「結合」を選び、[決定] を押す

確認画面が表示されます。

4

「はい」を選び、[決定] を押す
ディスクナビゲーション画面に戻ります。



フェード設定は、選択範囲の先頭のシーンのインの効果と、最終のシーンのアウトの効果が引き継がれます。

ご注意

- 撮影した日が違うシーンの結合はできません。結合したい場合は、プレイリストを作成してください (P.59)。
- HD 動画画質の異なるシーンの結合はできません。
- ダビング済みマーク「☑」のついたシーンとついていないシーンを結合した場合は、結合後のシーンに「☑」は表示されません。

シーンを効果的に演出する (編集～フェード)

シーンの最初と最後にフェードを設定できます。

フェード設定は次の3種類です。

ホワイト

- 白い画面からフェードイン
- 白い画面へフェードアウト

ワイプ

- 黒い画面から画面上下方向へフェードイン
- 画面上下方向から黒い画面へフェードアウト

モノトーン

- 白黒の画面からカラー画面へフェードイン
- カラー画面から白黒画面へフェードアウト

1 [見る]を押す

2 設定したいシーンを選び、[メニュー]を押す

- 複数のシーンを選ぶこともできます。(P.34)

3 「シーン」▶「編集」▶「フェード」を選び、[決定]を押す

「フェード設定」画面が表示されます。

4

「イン」と「アウト」の効果それぞれ選ぶ▶「登録」を選び、[決定]を押す

- 「イン」「アウト」「登録/中止」は、[◀◀/▶▶]でカーソル位置が移動します。
- 「イン」と「アウト」の効果は、[◀◀/▶▶]で選び、[決定]で設定します。
- 設定しない場合は「中止」を選びます。
- 決定した場合、メッセージ表示後にディスクナビゲーション画面に戻ります。
- 他のシーンにもフェード設定する場合、手順2～5を繰り返します。

5

「はい」を選び、[決定]を押す

フェードイン、フェードアウトが設定されているシーンには、それぞれフェードアイコン「▲」「▼」が表示されます。



ご注意

- 本機でフェードの設定をしたシーンを本機以外の再生機器で再生した場合や、パソコンに取り込む場合、フェードの設定は反映されません。
- BD-R / DVD-RW (VFモード) / DVD-R にダビングする場合、フェードの設定は反映されません (P.54)。

HDD (BD-RE) (BD-R) (RAM) (RW(VR)) (RW(VF)) (R) カード

ジャンプ

最初に撮ったシーン、最後に撮ったシーンへカーソルを移動できる機能です。


1 [見る]を押してから、[メニュー]を押す

2 「シーン」▶「ジャンプ」▶「先頭」/「末尾」を選び、[決定]を押す
ディスクナビゲーション画面で、先頭または末尾のシーンにカーソルが移動します。

カード

静止画のシーンをロックする

カードに録画してある静止画を誤って削除したり、編集したりしないように静止画ごとにロックすることができます。


1 動画/静止画選択スイッチを「」にして電源を入れる (P.28)

2 [見る]を押す


3 ロックしたいシーンを選び、[メニュー]を押す
• 複数のシーンを選ぶこともできます。(P.34)

4 「シーン」▶「ロック」▶「設定」を選び、[決定]を押す
確認画面が表示されます。

5

「はい」を選び、[決定]を押す
ディスクナビゲーション画面に戻っても、ロックが設定されているシーンにはロックアイコン「」が表示されます。



● **ロック設定を解除するには**
「静止画のシーンをロックする」の手順 1 ~ 3 を行い、「シーン」▶「ロック」▶「解除」を選び、[決定]を押します。確認画面が表示されるので「はい」を選ぶと、ロックアイコン「」が消え、ロックが解除されます。

ご注意

シーンにロックをかけていても、カードの初期化をすると削除されます。

HDD (BD-R) (BD-RE) (RAM) (RW(VR)) (RW(VF)) (R) カード

シーンの情報を表示する (情報表示)

シーンの録画日時や録画時間、あるいは設定したフェード設定などの情報を表示できます。

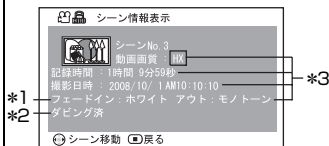
1 [見る]を押す

2 情報を知りたいシーンを選び、[メニュー]を押す

3 「シーン」▶「情報表示」を選び、[決定]を押す
そのシーンの詳しい情報が表示されます。

編集する

HDD / BD / DVD / カード (動画) の場合



カード (静止画) の場合



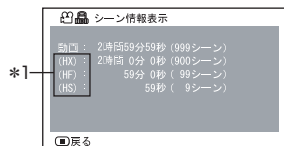
- * 1 BD-R / DVD-RW (VFモード) / DVD-R をお使いのときは、表示されません。
 - * 2 HDD / カード (動画) をお使いのとき、サムネイルに「」が表示されたシーンで表示されます。
 - * 3 他の機器で録画した BD / DVD / カードが入っているときには、表示されない場合があります。
 - * 4 DCF 準拠でない場合、表示されません。
- [▶▶] / [◀◀] を押し、情報表示画面を表示させたまま、他のシーンの情報も続けて確認できます。

- 4** [■] で終了
ディスクナビゲーション画面が表示されます。

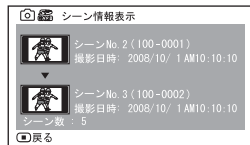


- 任意の 1 シーンのみ表示されているときは、[▶▶] を押しと次のシーンの情報が表示され、[◀◀] を押しと前のシーンの情報が表示されます。
- 複数のシーンを選ぶと、シーンの合計録画時間 (静止画の場合は合計枚数) が表示されます。

HDD / BD / DVD / カード (動画) の場合



カード (静止画) の場合



- * 1 他の機器で録画した BD / DVD / カードを挿入した場合には、一番下に「(-)」という表示が出て、時間が表示されます。

HDD (BD-RE / RAM-RW(VR) / RW(VF)) カード

HDD / BD / DVD / カード を初期化する (初期化)

メディアを初期化すると、そのメディアの内容は、すべて削除されます。

ご注意

- 初期化して消えた内容は取り戻せません。
- カードをお使いのときは、すべての動画、静止画が削除されます。

- 1** 初期化したいメディアを本機に入れる
(HDD の初期化以外の場合)

- 2** [見る] を押し、[メニュー] を押し

- 3** 「HDD 設定」 / 「ディスク設定」 / 「SD カード設定」 ▶ 「初期化」を選び、**[決定]** を押す
初期化を確認する画面が表示されます。

- 4** 「はい」を選び、**[決定]** を押す
- 初期化が始まります。
 - DVD-RW のときは、VF モードにするか VR モードにするかの選択画面が表示されます。P.23 をご覧ください。
- ※ ファイナライズされた DVD-RW (VR モード) の初期化で、VR モードを選択すると、ファイナライズは解除されません。記録データの無い、ファイナライズ済みの DVD-RW (VR モード) となり、録画もできます。
VF モードを選ぶと、ファイナライズは解除されます。

BD-RE RAM RW(VR)

BD / DVD をプロテクトする

誤った削除や初期化を防ぐために、ディスクにプロテクトがかけられます。

ただし、プロテクトを設定すると、解除するまで録画もできなくなります。

- 1** プロテクトしたいディスクを本機に入れる
- 2** **[見る]** を押し、**[メニュー]** を押す
- 3** 「ディスク設定」 ▶ 「プロテクト」を選び、**[決定]** を押す
確認する画面が表示されます。

- 4** 「はい」を選び、**[決定]** を押す
- プロテクトを解除するときは、同じ手順を繰り返し、「プロテクト解除」を選んでください。



カードをロックするときは、誤消去防止スイッチを下げてください (P.21)。

HDD (BD-R BD-RE) RAM (RW(VR) RW(VF)) カード

あとどのくらい録画できるか確かめる (残量表示)

- 1** 確認したいメディアを本機に入れる (HDD の確認以外の場合)
- 2** **[見る]** を押し、**[メニュー]** を押す
- 3** 「HDD 設定」 / 「ディスク設定」 / 「SD カード設定」 ▶ 「残量表示」を選び、**[決定]** を押す
録画残量が表示されます。
- 4** 確認が終わったら、**[見る]** を押すか、**[■]** を 2 回押す



1 枚のカードで記録や削除を繰り返すと、カードに容量が残っていても動画撮影できなくなる場合があります。このようなときは、記録した内容をディスクやパソコンに保存したあと、カードを初期化してください。

テレビにつないで見る

■ テレビと接続する

ご使用のテレビの、接続する映像入力端子の種類により、接続方法が異なります。映像品質の良い順に接続方法を並べると、次のようになります。

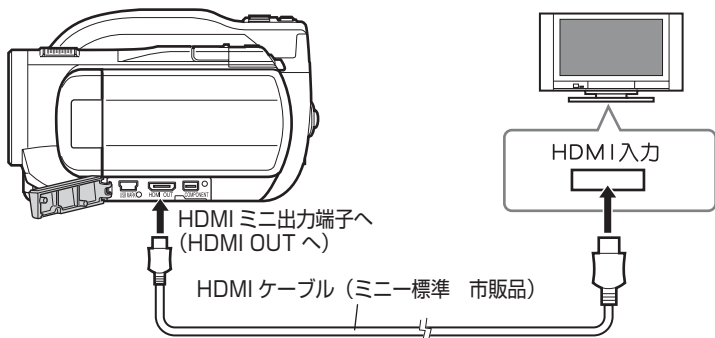
HDMI 端子 → D 映像端子 → 映像端子

ご注意

- 接続する前に、必ずテレビの音量を下げてください。テレビのスピーカーから「ピー」という音（ハウリング）が出る場合があります。
- 端子はまっすぐに差し込んでください。斜めに差し込むと、破損するおそれがあります。

テレビの HDMI 端子に接続する場合

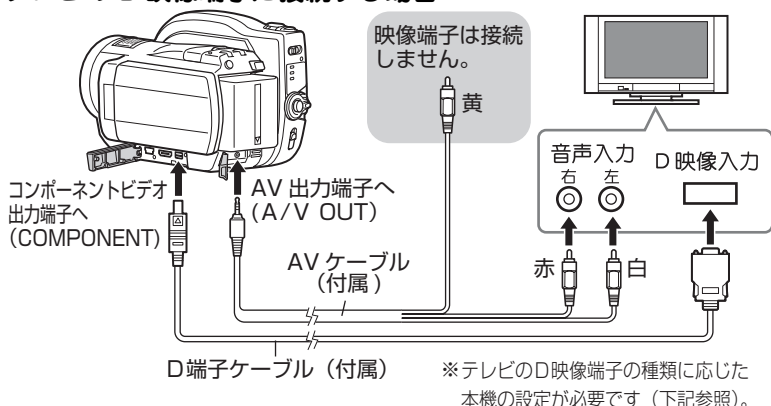
HDMI 端子接続を使うと、デジタル映像と音声の両信号を、1本のケーブルで、高品質のままテレビに送ることができます。



ご注意

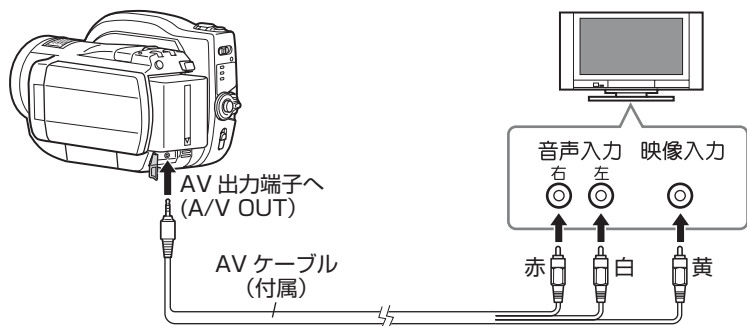
- 本機の HDMI ミニ出力端子からは 1080i 信号が出力されます。1080i 信号に対応していないテレビに接続すると、「映像を表示できません。接続端子を変えてください」と表示されます。このときに本機が記録/再生中だと、記録/再生が停止します。この場合、D 端子など他の方法で接続してください。(P.92「故障かな…と思ったら」をご覧ください)
- HDMI 接続の場合、再生時以外は本機から音声が出力されません。

テレビのD映像端子に接続する場合



※HDMI出力端子には何も接続しないでください。

テレビの映像端子に接続する場合



※HDMI出力端子とコンポーネントビデオ出力端子には何も接続しないでください。

■ テレビに合わせて本機の出力設定をする

(D映像端子に接続したときのみ設定)

D端子には、D5、D4、D3、D2、D1の5種類あります。本機の「コンポーネント出力設定」を、接続したテレビのD端子の種類に合わせます。

- ① 電源を入れ、液晶モニターを開いて [メニュー] を押す
- ② [◀◀] / [▶▶] を押して「出力機能設定」を選び、[▶▶] を押す
- ③ [◀◀] / [▶▶] を押して「コンポーネント出力設定」を選び、[▶▶] を押す

- 4 **[◀◀]** / **[▶▶]** を押して、「D3(1080i)」（テレビが D3、D4、D5 のとき）または「D1(480i)」（テレビが D1、D2 のとき）を選び、**[決定]** を押す

ご注意

ワイドテレビ以外のテレビ（画面比率 4 : 3）と本機をつないでご覧になるときは、映像が縦長に表示されます。

■ テレビで見る

- 1 テレビの電源を入れ、テレビの入力を、本機に接続した入力端子に切り替える

- 2 本機の電源を入れる

本機の液晶モニターと同じ映像がテレビに表示され、再生や撮影、編集を、テレビの大画面を見ながら楽しめます。

HDMI 出力端子と他の映像端子を同時に接続した場合、HDMI 出力端子からのみ映像が出力されます。

コンポーネントビデオ出力端子と AV 出力端子を同時に接続した場合、コンポーネントビデオ出力端子からのみ映像が出力されます。



- 音量はテレビで調整してください。
- テレビを見ながら操作するときはリモコンを使うと便利です。ただし、当社製の映像機器をお使いの場合は、本機のリモコンで動作することがあります。

ご注意

- ワイドテレビ（画面比率 16:9）で本機の表示が画面に収まらない場合があります。テレビのワイドモードの設定を変更してください。（設定方法はテレビの取扱説明書をご覧ください。）
- 本機のメニュー画面やディスクナビゲーション画面を、テレビ画面に表示させたままにしないでください。テレビ画面に焼き付けなどの損傷を与える場合があります。

Wooo リンクを使って再生する

Wooo リンクとは、本機と HDMI ケーブル（ミニ-標準 市販品）を使って接続した Wooo リンク対応機器を自動的に連動させて、Wooo のテレビリモコンで簡単に再生操作ができる機能です。

対応機器

ハイビジョンプラズマテレビ／液晶テレビ

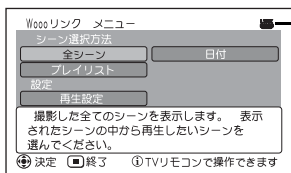
- U T シリーズ(700 シリーズは、リモコンによる操作には対応していません。)
- O 2 シリーズ

※ Wooo リンク (HDMI) は HDMI CEC (Consumer Electronics Control) と呼ばれる業界標準の HDMI によるコントロール方式を採用しております。

■ テレビのリモコンで本機を操作する

本機と Wooo リンク (HDMI) に対応した当社製テレビ (Wooo) を HDMI ケーブルでつないで、テレビのリモコンで再生操作ができます。

- ① 本機の設定を「Wooo リンク設定：オン」にする
(初期設定は「オン」になっています。)
[メニュー] を押し、「出力機能設定」▶「Wooo リンク設定」▶「オン」で設定します。
- ② HDMI ケーブルで、本機と Wooo リンク (HDMI) に対応した当社製テレビ (Wooo) を接続する
テレビの入力が本機の画面に自動的に切り替わり、Wooo リンクメニューが表示されます。(テレビの電源が待機状態のときは、自動で電源が入ります。)
 - HDMI 入力端子が3つあるテレビへ接続する場合は、本機を HDMI3 に接続してください。
- ③ テレビのリモコンで再生操作する



Wooo リンクが表示されていればテレビのリモコンで操作できます。

表示されていない場合は、HDMI ケーブルが接続されているか、テレビ側の設定が正しいか確認してください。

ご注意

- 接続したテレビ側の Wooo リンク (HDMI) が動くように、テレビの「Wooo リンク設定」を「する」に設定しておいてください。設定のしかたなど、詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。
- Wooo リンク (HDMI) を使用しない場合は、本機の設定を「Wooo リンク設定：オフ」にしてください。
- テレビに HDMI 入力端子が 3 つある場合は、本機を HDMI3 に接続することをおすすめします。それ以外の端子に接続した場合、テレビの入力が本機の画面に自動的に切り替わらない場合があります。そのときはテレビのリモコンを使って入力切換してください。また、テレビに HDMI 入力端子が 2 つある場合は、HDMI2 に接続してください。

その他の連動操作

● 電源 OFF

テレビのリモコンを使ってテレビの電源を切ると、本機の電源も連動して切れま
す (Wooo リンク対応テレビの「システムオフ設定」を「する」に設定してい
る場合)。

本機が以下の状態のときは、電源は切れません。

録画中、初期化中、ダビング中、ファイナライズ中、シーンの削除中、シー
ンの修復中、パソコンと接続中など

● 自動入力切換

本機とテレビを HDMI ケーブルで接続中に、本機の電源を入れると、テレビの
入力を自動で本機の画面に切り替えます。また、テレビの電源が待機状態のとき
は、自動で電源が入ります。(Wooo リンク対応テレビの「TV 連動オン設定」
を「する」に設定している場合)

- テレビの HDMI 端子によっては、入力切換が自動で切り替わらない場合があり
ます。そのときはテレビのリモコンを使って入力切換してください (入力切
換の方法は、テレビの取扱説明書をご覧ください)。
- Wooo リンク (HDMI) が正しく動かない場合は、「故障かな…と思ったら」
(P.92) をご確認ください。



- お使いのテレビが Wooo リンク (HDMI) 対応かわからないときは、接続した当
社製機器の取扱説明書でご確認ください。
- HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
HDMI 規格に準拠したケーブルをお使いください。

レコーダーやプレーヤーで見る

BD-R / DVD-RW(VF モード) / DVD-RをBD / DVDレコーダー、BD / DVDプレーヤーなどで再生する前に

ファイナライズ

ファイナライズとは、BD / DVDレコーダー、BD / DVDプレーヤー / パソコンなどで再生できるように処理することです。

ファイナライズは一度だけ行えば、他の機器（BD / DVDレコーダーやBD / DVDプレーヤー）で繰り返し再生できます。

ファイナライズする前と後では、できることとできないことが以下のように変わります。

ファイナライズする前

できる
こと

- 録画や編集など本書に記載されている操作ができます。

できない
こと

- 互換性のない他の機器（BD / DVDレコーダーやBD / DVDプレーヤー）での再生ができません。

ファイナライズした後

できる
こと

- 他の機器（BD / DVDレコーダーやBD / DVDプレーヤー）で再生できます。
- 映像をパソコンに取り込めます。
- ファイナライズを解除した BD-RE / DVD-RW(VFモード)は、もう一度録画できます。

できない
こと

- 追加の録画や編集はできません。

DVD-RAM、DVD-RW(VRモード)をDVDレコーダーなどで再生する場合は

本機で録画／ダビングした DVD-RAM / DVD-RW(VRモード) は、8cm DVD-RAM / DVD-RW(VRモード)の再生に対応した機器(DVDレコーダー / DVDプレーヤー)で再生できます。
ファイナライズは必要ありません。

DVD-RW(VRモード)のファイナライズについて

- ファイナライズしなくてもDVD-RW(VRモード)に対応したDVDレコーダー / DVDプレーヤーで再生できます。
- DVD-RW(VRモード)の映像をパソコンに取り込む場合、本機でのファイナライズが必要です。ディスクナビゲーションからファイナライズしてください。
- ファイナライズしてもそのまま録画できます。
- 一度ファイナライズすると、ファイナライズを解除できません。初期化してもファイナライズは解除されません。

ご注意

- 他の機器で再生するときは、本機のディスクナビゲーション表示とは異なります。
- 本機で記録したBD / DVDは8cm BD / DVDに対応していない機器には入れないでください。BD / DVDが取り出せなくなる場合があります。

ファイナライズについての ご注意

- ファイナライズしていないBD-R / DVD-RW (VFモード) / DVD-Rは、BD / DVDレコーダーやパソコンなどの記録できる機器に入れしないでください。記録データが壊れることがあります。
- ファイナライズしても他の機器で再生できない場合は、本機で再生してください。
- 他の機器で再生した場合、シーンの中で一瞬止まることがあります。
- 本機で記録 / ダビングしたファイナライズしていないBD-RE / BD-R / DVD-RW (VFモード) / DVD-Rに、本機以外のBD / DVDカメラで記録やファイナライズをすると、記録データが壊れることがあります。
- ハイビジョン非対応の日立製ビデオカメラで記録したDVD-RW (VFモード) / DVD-Rを本機に入れると、自動的にディスクナビゲーション画面が表示されます。本機で録画やファイナライズをすることはできません。
- 他社製のレコーダーなどで記録したファイナライズされていないBD-R / DVD-RW / DVD-Rを本機に入れしないでください。BD / DVDが使えなくなる場合があります。

BD-RE (BD-R) (RW(VR)) (RW(VF)) (R)

ファイナライズする

他の機器やパソコンで再生をするときにはファイナライズをしてください。BD-RE / BD-R / DVD-RW (VFモード) / DVD-Rを使用する場合、ファイナライズするとそれ以上録画できなくなります。ただし、BD-RE / DVD-RW (VFモード) はファイナライズの解除 (P.76) をすると、また録画できます。

1

本機にACアダプター / チャージャーを接続する (P.24)

バッテリーパックでは、ファイナライズできません。

2

電源スイッチをBD / DVDに切り替える

3

[見る] を押してから、[メニュー] を押す

4

[ディスク設定] ▶ [ファイナライズ] を選び、[決定] を押す

ファイナライズの確認画面が表示されます。

「はい」を選び、[決定]を押す

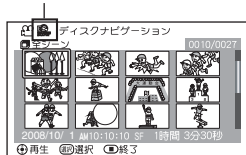
ファイナライズ中のメッセージが表示され、ディスクがファイナライズされます。

終了するとディスクナビゲーション画面が表示されます。

- ファイナライズされたBD/DVDのディスクナビゲーション画面には「[E]」と表示されます。

ファイナライズ済みのBD / DVD

5



- BD-RE/BD-R/DVD-RW (VFモード) / DVD-Rをファイナライズすると、BD / DVD プレーヤーで再生するときに、サムネイル付きのメニューが表示されます。

ご注意

- すでにファイナライズされたBD / DVDが入っている場合は、「ファイナライズ」のメニューは表示されません。
- ファイナライズにかかる時間は目安です。
- DVD-Rの場合、録画時間が短いと、ファイナライズに時間がかかります。
- 一度ファイナライズしたDVD-RWは、二度目以降のファイナライズが早く終わることがあります。

BD-RE / RW(VF)

ファイナライズを解除する

本機でファイナライズしたBD-RE / DVD-RW (VFモード) のファイナライズを解除すると、もう一度記録できるようになります。

1 [見る]を押してから、[メニュー]を押す

2 「ディスク設定」▶「ファイナライズ解除」を選び、[決定]を押す

3 「はい」を選び、[決定]を押す
ファイナライズが解除されます。



DVD-RW (VRモード) は、ファイナライズ後、ファイナライズ解除をしないでそのまま記録できます。

同梱のソフトウェアについて

本機に同梱の USB ケーブルとソフトウェア CD-ROM をお使いになると、本機で撮影した動画や静止画をパソコンでご利用いただけます。

ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI

本機で撮影した映像をパソコンに取り込み、映像の再生や映像ライブラリーの作成ができます。

また、パソコンに取り込んだ映像の再生やパソコンに取り込んだ映像をハイビジョン画質のまま記録できる BD や、他の機器で再生できる、DVD-Video(DVD-RW/DVD-R)、DVD-VR(DVD-RAM/DVD-RW) が作成できます。

ご注意

- 本機で撮影したBD-R/DVD-RW/DVD-R をパソコンでご使用の場合、本機でのファイナライズが必要です。
- 本機に同梱のソフトウェアは著作権保護されたディスクを使用できません。
- 本機に同梱のソフトウェアで作成したディスクは、それぞれのディスクに対応した機器で再生できますが、すべての機器での再生を保証するものではありません。

同梱のソフトウェアは日本語、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、中国語（簡体字）に対応しています。

使用できるパソコンの条件

対応 OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2 以上 Microsoft® Windows® XP Professional Edition SP2 以上 Microsoft® Windows Vista® (32bit 版)
コンピュータ	上記 OS がプリインストールされた IBM® PC/AT® 互換機
CPU	Intel® Pentium® 4 2.4GHz 以上 (Intel® Core™ 2 Duo 2.13GHz 以上を推奨)
メモリ	512MB 以上 (Windows® XP は 1GB 以上、Windows Vista® は 2GB 以上を推奨)
HDD	インストールに必要なディスク容量 : 300MB 以上 DVD 作成時には、作成するディスクの3倍以上の空き領域が必要です。 BD 作成時には、作成するディスクの2倍以上の空き領域が必要です。
USB	本製品のために、USB1.1 または 2.0 の空きポートが必要です。 (USB ハブ経由では動作しない場合があります。)
その他	1024x768 ピクセル、16bit(High color) 以上で表示可能なもの DirectX® 9.0c 以降に対応したビデオデバイス (PCI Express x16 に対応したビデオデバイスを推奨) Direct Sound 対応のサウンドカード

ご注意

- 同梱のソフトウェアは、MacOS には対応していません。
- 推奨環境を満たしているパソコンの場合でも、ハイビジョン画質の映像がなめらかに再生されない場合があります。
- 使用できるパソコンの条件を満たしていても、お使いの他のソフトウェアや機器との組み合わせにより、動作に不具合が生じたり、使用制限が生じたりすることがあります。
- 自作パソコンでを使用した場合は動作保証しません。

■ ソフトウェアのインストール


1

パソコンの電源を入れる

コンピュータの管理者権限でログオンしてください。
パソコンを使用している場合には、使用しているソフトウェアをすべて終了してください。

2

同梱の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに入れる

ソフトウェアのインストーラーが自動的に起動し、「設定言語の選択」画面が自動的に表示されます。
「設定言語の選択」画面が表示されない場合は、Windows のマイコンピュータまたはエクスプローラで CD-ROM が入っているドライブを開き、「」をダブルクリックしてください。

3

インストールで使用する言語を選択する
ご使用になる言語を選択し、「次へ」をクリックしてください。

4

インストール画面が表示されるので、「次へ」をクリックする。

5

使用許諾契約を確認する

使用許諾契約をよくお読みいただき、同意いただく場合は「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

6

インストール先を選択する

インストール先に変更がなければ、「次へ」をクリックしてください。
インストール先に変更がある場合には、「変更」をクリックし、インストール先を指定してから「次へ」をクリックしてください。

7

ビデオ方式を選択する

ビデオ方式の設定画面が表示されるので、「NTSC」を選択してください。

8

インストールを実行する

インストールの準備が完了しましたので、「インストール」をクリックしてインストールを実行してください。

9

インストールが終了した後にメッセージが表示されるので、「完了」をクリックしてパソコンを再起動する
以上でソフトウェアのインストールは完了です。

【ご注意】

ソフトウェアのインストール完了後、お使いのパソコンによっては、DirectX[®] のインストールが始まる場合があります。その場合は、画面表示に従って、インストールしてください。

■ 映像をパソコンで取り込む前の準備

本機で撮影した BD-R / DVD-RW / DVD-R をパソコンに取り込む前に、ファイナライズしてください (P.75)。(HDD や BD-RE、DVD-RAM、SD メモリーカードはファイナライズの必要はありません。)

■ 本機とパソコンのつなぎかた

① 本機の電源を入れる

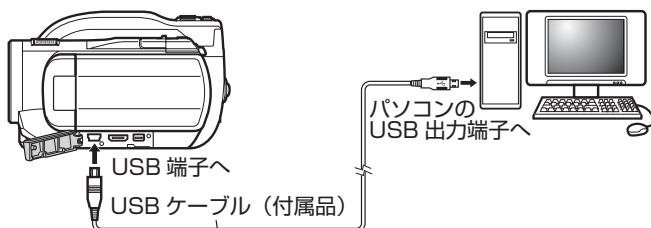
本機とパソコンをつなぐ場合には、AC アダプター / チャージャーで本機をお使いください。

② パソコンに接続するメディア (「HDD」 「BD / DVD」 「SD カード」) を選ぶ

本機の電源スイッチのメディア切替を使って、パソコンでアクセスしたいメディアに切り替えてください。

③ USB ケーブルでパソコンと本機を接続する

付属の USB ケーブルを使って、本機とパソコンを以下のように接続します。



本機とパソコンを USB ケーブルで接続すると、本機の液晶モニターが消え、パソコン接続が開始されます。

本機はパソコンから自動的に認識されます。なお、認識後にパソコンの再起動を要求されることがありますが、その場合は指示にしたがい、再起動してください。

で注意

- パソコンと接続する場合はカメラの電源を入れてください。
- HDD、BD/DVD、SD メモリーカードへの同時アクセスはできません。
- パソコン接続中のメディアの切り替え、動画 / 静止画の切り替えはできません。USB ケーブルをパソコンから取り外してから (P.80)、メディアおよび動画 / 静止画を切り替えてください。
- パソコン接続中は本機の操作ボタンはすべて使えません。
- HDD / BD / DVD にアクセスしているときは、アクセスランプが赤色に点滅します。
- SD メモリーカードにアクセスしているとき、カードアクセスランプは点滅しません。

本機のパソコンでの表示について

本機を「BD/DVD」でパソコンに接続した場合、ディスクドライブとして認識されます。

本機を「HDD」、または「SD カード」でパソコンと接続した場合、リムーバブルディスクとして認識されます。

ご注意

HDD / BD / DVD / カードに記録されているファイルは、エクスプローラで直接取り扱わないでください。お客様の貴重な映像が失われ、メディアが壊れて使用できなくなる可能性があります。同梱のソフトウェアをお使いください。

■ パソコン接続中のメディアの取り出しかた

BD/DVD を取り出す場合

Windows のエクスプローラまたはマイコンピュータで、本機のドライブアイコンを選ぶ

→ マウスの右ボタンをクリックする

→ [取り出し] を選ぶ

SD メモリーカードを取り出す場合

パソコンのソフトウェアからアクセスされていないことを確認して、本機より取り出します。

■ パソコン内蔵のドライブでディスクを使用する

使用するディスクに対応したドライブの付いたパソコンをお持ちの場合は、そのままディスクを使用できます。

ご注意

- パソコンを使用して映像を新しいディスクに書き込む場合は、本機でディスクを初期化しないでください。
- 縦置きやスロットインタイプのパソコン用ドライブの中には 8cm ディスクが使用できないものがあります。
- 8cm CD を 12cm の直径に変換するアダプタ (8cm CD 用) は 8cm BD と 8cm DVD には使用できません。
- ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI は、全てのドライブの動作を保証するものではありません。

■ PC 接続の終了 (USB ケーブルの取り外し) ・電源スイッチを切り替える前に

1 USB ケーブルをパソコンから外すアプリケーションを終了し、Windows 画面の右下のタスクトレイから「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックしてください。



クリック

2 「USB 大容量記憶装置デバイス」を選択する

ドライブ名 (F: など) はお使いのパソコンにより異なります。



3 「ハードウェアの取り外し」のメッセージが表示される

USB ケーブルを外してください。

※エラーになってしまいう場合は、Windows を一旦終了してから取り外してください。

ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI の使いかた

ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI を起動するには、インストール時にデスクトップに作成される ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI のショートカットをダブルクリックしてください。

※デスクトップに ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI のショートカットがない場合には、[スタート]→[プログラム]または[すべてのプログラム]→[PIXELA]→[ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI]→[ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI] を選択してください。

ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI の詳しい使いかたは、パソコンで閲覧できる電子取扱説明書をご確認ください。ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI 起動中に「ヘルプ(H)」→「ImageMixer ヘルプ(H) F1」をクリックすると表示されます。

本機で撮影した映像をパソコンに取り込んで再生する

ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI は、本機で撮影した動画や静止画をパソコンに取り込んで再生できます。

1 本機の電源を入れ、本機とパソコンを USB 接続する

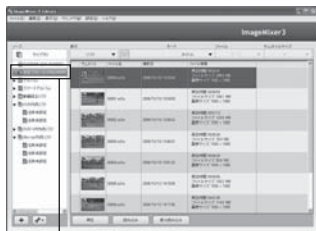
パソコンに取り込みたい映像が記録されているメディアのモードで、本機をパソコンに USB 接続してください (P.79)。本機で記録した BD-R / DVD-RW / DVD-R をパソコンで読み込む場合には、本機でのファイナライズが必要になります (P.75)。

本機をパソコンに USB 接続する前に、必ずファイナライズしてください。

2 ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI を起動する

日立ブルーレイカム (HDD) ※1 を選択する

画面左部に表示されている「日立ブルーレイカム (HDD) ※1」をクリックすると、記録されている映像がサムネイルで表示されます。



3

クリック

※1 BD / DVD モードの場合は「日立ブルーレイカム」、SD メモリーカードの場合はカードの名称または「リムーバブルディスク」と表示されます。

パソコンに映像を取り込む

保存したい映像のサムネイルを選択し、「読み込み」をクリックすると、パソコンへの映像の取り込みが始まります。



4

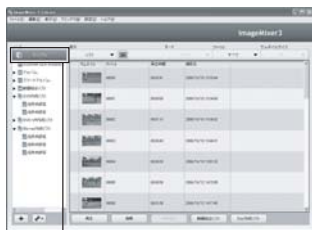
クリック 保存する映像を選択



- 「差分読み込み」をクリックすると、まだパソコンに取り込んでいない映像を一括して取り込めます。
- 連続したファイルを選択するときは [Shift] キーを、非連続のファイルを選択するときは [Ctrl] キーを押しながら、サムネイルをクリックすると、ファイルを複数選択できます。
- 映像の保存場所は、マイドキュメント内の IMxLibrary フォルダ内です。映像の保存場所を変更するときには、ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI の [設定] - [環境設定] から、「ライブラリ保存先の設定」を変更してください。

5 パソコンに取り込んだ映像を確認する

ライブラリをクリックすると、取り込んだ映像のサムネイルが表示されます。



クリック

6 パソコンに取り込んだ映像を再生する

再生したい映像をクリックし、その後、画面下部の「再生」をクリックすると、別画面で映像の再生が始まります。



クリック

再生する映像を選択

本機で記録した映像からディスクを作成する

ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI でパソコンに保存した映像から、ディスクを作成します。

1 ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI を起動する

2 ディスクをドライブに入れる

映像を書き込むディスクをドライブに入れてください。

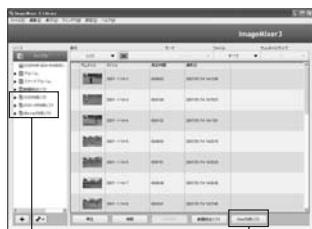
ディスクの種類によって映像の画質が下表のように異なりますので、ご注意ください。

メディアの種類	映像画質と種類	作成するリスト
BD-RE/BD-R	ハイビジョン画質	Blu-ray 作成リスト
DVD-RAM/ DVD-RW	標準画質 (DVD-VR)	DVD-VR 作成リスト
DVD-RW/ DVD-R	標準画質 (DVD ビデオ)	DVD 作成リスト

表 1 ディスクの種類とその内容について

作成リストをつくる

「ライブラリ」をクリックした後、画面下部の「Disc 作成リスト」をクリックします。表1を参考に、手順2でドライブに入れたディスクにあったディスク作成リストを選んでください。

3

作成されたリスト クリック



アルバム / スマートアルバムからディスク作成リストを作る場合には、それぞれのアルバム / スマートアルバムを表示時に、画面右下部の「Disc 作成リスト」のボタンをクリックし、作成するディスクに合ったリストを選んでください。

作成するディスクの設定をする

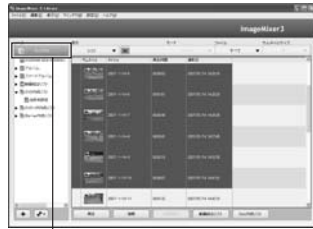
作成したリストをダブルクリックすると、リストの設定画面が表示されます。画質やメニューの種類 (DVD-VR はメニューはありません) などを設定してください。

4

リスト設定画面 (DVD ビデオの場合)

作成リストに映像を登録する

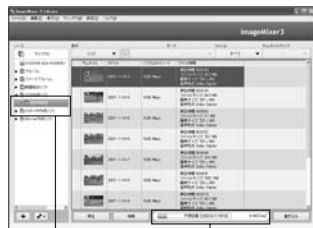
「ライブラリ」をクリックして映像を一覧表示させます。ディスクに収録したい映像をまとめたディスク作成リストに、ドラッグ&ドロップして、映像を追加してください。



クリック

5

作成リストをクリックすると、その下部に予想容量が表示されます。メディアの容量より大きくならないように作成リストに映像を追加してください。容量をオーバーした場合には、複数のメディアに分割して書き出すことはできません。リストからシーンを削除してください。



クリック ディスクの予想容量



連続したファイルを選択するときは [Shift] キーを、非連続のファイルを選択するときは [Ctrl] キーを押しながら、サムネイルをクリックすると、ファイルを複数選択できます。

ご注意

Blu-ray 作成リストに標準画質の映像を、DVD 作成リスト / DVD-VR 作成リストにハイビジョン画質の映像を加えてディスクを作成すると、映像を交換するため、映像の画質が劣化し、ディスクの作成に時間がかかります。

メディアに書き込む

手順 3～5 で作った作成リストをクリックして表示させます。

画面下部の「書き込み」をクリックすると、書き込みの設定画面が表示されます。



クリック

クリック

6



クリック

設定内容を確認し、「作成」をクリックすると、メディアへの書き込みが開始されます。

ご注意

書き込み設定画面で、「ディスクの消去」を設定すると、ディスク上のデータはすべて消去されますので、ディスクの内容を十分確認してください。

■ ソフトウェアのアンインストール

「コントロールパネル」から「アプリケーションの追加と削除」または「プログラムの追加と削除」を開き、表示されたアプリケーション一覧から、「ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI」を選択して「変更 / 削除」ボタンをクリックしてください。ソフトウェアのアンインストールが開始されますので、指示に従い、ソフトウェアをアンインストールしてください。

ご注意

- ソフトウェアをアンインストールした後は、パソコンを再起動してください。
- アンインストールには管理者権限が必要です。

パソコンと接続するときの注意事項

- パソコンと本機の接続には AC アダプター／チャージャーを利用し、本機へのアクセス中に、ケーブル類の抜き差しをしないでください。
 - ・ アクセスランプが点灯／点滅しているときに USB ケーブル（同梱）や電源コードを抜き差しすると、お客様の貴重な録画内容が失われる原因となります。ディスクに書き込み中の場合は、そのディスクが使用できなくなります。
- 本機をパソコンと接続してお使いになるときは、約 30℃以下の環境で約 30分を目安にし、本機が高温にならないように、ご注意ください。
 - ・ 特に BD-R や DVD-R への書き込み中にエラーが発生しますと、そのディスクは使用できなくなります。本機が高温にならないよう、ご注意ください。
- 本機をパソコンと接続する際には、USB ケーブルと AC アダプター／チャージャー以外のケーブルやカメラアクセサリは外してください。
- 本機の電源が「切」のときは、パソコンへは接続できません。
- 本機のフェード設定は、同梱のソフトウェアでは反映されません。
- 本機に同梱のソフトウェア以外のソフトウェアでの動作保証はいたしません。
- 本機に同梱のソフトウェアで作成したディスクは、それぞれのディスクに対応した機器での再生を確認しておりますが、すべての機器での再生を保証するものではありません。

お問い合わせ先

- ImageMixer 3 AVCHD Edition for HITACHI に関するお問い合わせ先

ピクセラユーザーサポートセンター

TEL 0570-02-3500（ナビダイヤル）

※ 携帯電話もご利用できます

受付時間 10:00～18:00（年末年始、祝日は除く）

※ PHS でご利用の場合やナビダイヤルをご利用できない場合

TEL 06-6633-2990

FAX 06-6633-2992

サポート WEB URL

<http://www.pixela.co.jp/oem/hitachi/j/index.html>

- パソコンと本機との接続等に関するお問い合わせ先

日立マルチメディアインフォメーションセンター

TEL 0120-147-226

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:30

携帯電話、PHS からは、ご利用できません。

（土、日、祝日および弊社の休日は休ませていただきます）

その他

別売品の紹介

● カメラアクセサリ

ワイドコンバージョンレンズ (DZ-WL43)

テレコンバージョンレンズ (DZ-TL43)

・ ご使用になるときは、各アクセサリの取扱説明書をご覧ください。

● BD (日立マクセル製)

● DVD (日立マクセル製)

種類	型式 (片面のみ)
BD-RE	BDRE60.1P
BD-R	BDR60.1P

種類	型式	
	片面	両面
DVD-RAM	DRM30HGPW.1P	DRM60HG.1P A
DVD-R	DR30HGCWP.1P	DR60HG.1P A
DVD-RW	DRW30HGPW.1P	DRW60HG.1P A

● 電源

バッテリーパック (DZ-BP14SJ) 7.2V / 1360mAh

バッテリーパック (DZ-BP21SJ) 7.2V / 2040mAh










※ 詳しくは、カタログをご覧ください。

※ 本ページに記載の別売品は、形式や仕様が変更になったり、生産が中止になる場合があります。

海外で使うとき

本機は海外でもお使いいただけます。付属の AC アダプター／チャージャーは AC100 ~ 240V・50 / 60Hz の電源で使用できます。ただし、電源コンセントの形状の異なる国では、コンセントの形状に合った市販の変換プラグアダプターをお求めのうえ、お使いください。

● コンセントの形状と変換プラグの種類

タイプ	A	B	BF	C	O
コンセント の形状					
	主に北米・南米・グ アム・サイパン		イギリスなど	主にヨーロッパ	主にオーストラリア
変換プラグ	不要です。そのま まコンセントに 差し込んでくだ さい。				

● テレビについて

再生映像をテレビに接続してご覧になる際は、日本と同じカラーテレビ方式 (NTSC 方式) で、映像・音声入力端子付きのテレビであれば、付属の AV ケーブルを使って見ることができます。

日本と同じカラーテレビ方式 (NTSC 方式) を採用している国または地域 (五十音順)

- ・ アメリカ合衆・キューバ ・ コロンビア ・ チリ ・ ハイチ ・ パナマ ・ ベネズエラ ・ ミャンマー国
- ・ エクアドル ・ グアテマラ ・ スリナム ・ ドミニカ ・ パラマ ・ フィリピン ・ ベルー ・ メキシコ
- ・ エルサルバド・グアム ・ 大韓民国 ・ トリニダードトバゴ・バミューダ ・ フォルトリコ・ホンジュラス
- ・ カナダ ・ コスタリカ・台湾 ・ ニカラグア ・ パルバドス ・ 米領サモア ・ ポリビア

・ 本機は国内仕様です。付属の保証書は国内のみ有効です。海外でのアフターサービスおよびその費用についての補償はできません。

メッセージが表示されたら

メッセージが表示されたときには、その内容に応じて、適切に対処してください。

メッセージ (50 音順)	メッセージの意味	参照 ページ
<p>① 映像の一部に不具合を検出しました。修復しますか？</p> <p>② 映像に不具合を検出しました。修復しますか？</p> <p>③ 修復するには、長時間かかる場合があります。修復を続けますか？</p>	<p>映像記録中や編集（シーン削除・シーン分割・結合・プレリスト作成など）中に誤って電源を切るなどして、システムがファイル書き込み処理を正常に終了できなかった可能性があります。</p> <p>「はい」を選択すると、自動的に映像の修復をします。【■】で中止しても、次に電源を入れたときに再び同様のメッセージが表示されます（認識中にディスクは取り出さないでください。ファイル修復機能が働きます）。</p> <p>修復するときは、ACアダプター/チャージャーを使用してください。バッテリーパックを使用しての修復はできません。バッテリーパック使用時は、電源スイッチを一度切り、ACアダプター/チャージャーに接続してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 修復は通常数分で完了しますが、長時間（1時間程度）かかる場合もあります。 修復できない場合があります。 不具合箇所の一部削除などにより、修復されたデータは元の記録内容と異なる場合があります。 修復されたデータ（一部修復の場合は修正箇所のみ）については、修復実行時の日時情報が付加されるため、元の日時情報は失われます。 P.91 注1 参照。 	—
<p>① このディスクは初期化されていません。初期化しますか？</p> <p>② ディスクを初期化します。記録フォーマットを選択してください。(DVD-RWをご使用のときのみ表示されます。)</p>	<p>新品のBD-RE、BD-R、DVD-RWを挿入したときに表示されます。</p>	P.23
<p>ACアダプター/チャージャーを使用してください。</p>	<p>ダビング、HDD完全消去、ディスクのファイナライズはバッテリーパックではできません。</p>	P.24 P.52 P.75 P.101
<p>ACアダプター/チャージャーを使用してください。電源を切ってください。</p>	<p>バッテリーパックを使っていると、映像の修復はできません。手元にACアダプター/チャージャーがない場合は、ディスクを取り出し、他のディスクをお使いください。取り出したディスクを修復するには、後で本機にディスクを挿入してください。</p>	P.24
<p>HDD / SD カードエラーが発生しました。電源を入れ直してください。</p> <p>ディスクエラーが発生しました。ディスクを入れたまま電源を入れ直してください。</p>	<p>映像編集中に、エラーが発生した可能性があります。いったん電源を切り、再度電源を入れ直してください。映像を修復します。</p>	—
<p>HDD / ディスク / SD カードエラーが発生しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> HDD / ディスク / カードを初期化してからお使いください。初期化すると、記録されている内容はすべて消去されます。 ディスクまたはカードが汚れている可能性があります。汚れを落としてからお使いになるか、別のディスク、カードをお使いください。 P.91 注3、注4参照 	P.66

メッセージ (50 音順)	メッセージの意味	参照 ページ
HDD / ディスク / SD カードエラーが発生しました。初期化しますか？	<ul style="list-style-type: none"> 初期化を中断しませんでしたか。また、パソコンで初期化したディスクやカードではありませんか。 「はい」を選択して、初期化してください。初期化すると、記録されている内容はすべて消去されます。 ・ P.91 注2参照 	P.66
HDD / ディスク / SD カードが初期化されていません。	<ul style="list-style-type: none"> HDD / ディスク / カードが初期化されていないか、壊れている可能性があります。ディスクをお使いの場合は、別のディスクをお使いください。 ・ P.91 注2参照 	P.66
HDD / ディスク / SD カード残量がなくなります。	不要なシーンを削除するか、別のディスクまたはカードをお使いください。	P.62
HDD / ディスク / SD カード残量が不足しているため実行できません。不要なシーンを削除してください。	HDD / ディスク / カードの残量が不足しているときに、プレイリスト新規作成、プレイリスト編集、分割 (カードではできません)、ファイナライズ (BD-RE) をしようとする则表示されます。不要なシーンを削除してください。	P.62 P.124
HDD / ディスクが高温のため処理を継続できません。しばらく間をおいてから実行してください。	本機の温度が高温になると HDD / ディスクへの書き込みや HDD / ディスクからの読み込みが正常にできない可能性があります。電源を切って、しばらくお待ちください。	—
SD カードがロックされています。ロックを解除してください。	誤消去防止スイッチがロックされたカードが入っています。ロックを外してください。	P.21
いくつかの管理情報を追加できませんでした。	登録されているシーン数が登録可能な最大数に達しています。いくつかのシーンを結合するか、削除してください。	P.62 P.63
映像が記録されていません。	1 シーンも記録されていない状態で、ディスクナビゲーションからのダビング、再生、編集を実行しようとした場合に表示されます。	—
映像情報を確認中です。	電源が入っている状態で、バッテリーパックまたは AC アダプター / チャージャーが外された可能性があります。バッテリーパックまたは AC アダプターを外す前には電源スイッチを「切」にし、電源が切れたことを確認してください。	—
映像の修復に失敗しました。ディスクを初期化するか、交換してください。 / ディスクを交換してください。	<ul style="list-style-type: none"> 修復しようとしている DVD に異常が発生しました。DVD を初期化してください。 それでも同じメッセージが表示されるときは、別の DVD をお使いください。初期化すると、DVD に記録されている内容はすべて消去されます。 DVD-R は初期化できません。別のディスクをお使いください。 ・ P.91 注2参照 	P.66
映像の修復に失敗しました。不具合が発生したシーンを削除したため、ディスクはこのままお使いいただけます。	修復しようとしている BD に異常が発生しましたが、BD はそのままお使いいただけます。	—
管理情報エラーが発生しました。	記録されている映像と、シーン情報の不整合が生じている可能性があります。管理情報更新をしてください。	P.94
	<ul style="list-style-type: none"> 別のディスクをお使いください。 ・ P.91 注3、注4参照。 	—
結合するシーンが複数選択されていません。シーンを複数選択してから結合してください。	結合したいシーンを 2 シーン以上範囲選択してから結合してください。	P.63
高温 / 低温のため HDD を使用できません。電源を入れ直してください。	本機の HDD の温度が動作温度内でない場合に表示されます。なお、このメッセージが表示された場合でも、BD / DVD に記録できる場合があります。	P.123

メッセージ (50 音順)	メッセージの意味	参照 ページ
このDVDはPAL方式で記録されています。DVDを交換してください。	本機はNTSC方式で記録したDVDのみ使用できます。PAL方式で記録されたDVDは使用できません。	—
このHDDには記録できません。	本機で使用できないディスクが入っているか、HDD/ディスクが壊れている可能性があります。	P.20 P.67
このディスクには記録できません。	BD/DVDの種類が正しいか確認してください。また、ディスクが書き込み禁止になっていないか確認してください。	P.21
このSDカードには記録できません。	本機で使用できないカードまたは書き込み禁止のカードが入っています。カードを確認してください。	P.21
このSDカードは初期化されていません。初期化しますか？	パソコンで初期化したカードではありませんか？ 本機で使用する場合は「はい」を選択して、初期化をしてください。	P.66
このディスクは使用できません。ディスクを交換してください。	本機で使用できないディスクが入っています。ディスクの種類が正しいか確認してください。	P.20
削除できるシーンはありませんでした。	ディスクナビゲーションで複数のシーンを削除したとき、選択されているシーンがすべてロックされている場合に表示されます。削除を実行する場合にはロックを解除してください。	P.62 P.65
撮影日が異なるシーンは結合できません。プレイリストを作成し、結合してください。	撮影日が異なるシーンの結合はできません。結合したい場合は、プレイリストを作成してください。	P.59 P.63
システムエラーが発生しました。	本機が故障している可能性があります。お買い上げの販売店にご連絡ください。	P.129
処理を中断しました。	複数のシーンを処理しているときに■(停止/キャンセル)ボタンを押して中断したときなどに表示されます。	—
シーンNo.xxxは記録時間が長いので1枚のディスク/SDカードに入りません。「自動分割あり」でダビングしてください。	ダビングするシーンの容量が、ダビング先のディスクやカードの空き容量より大きい場合に表示されます。「自動分割あり」でダビングしてください。	P.53
シーンが短すぎるため分割できません。	分割などを繰り返し、シーンが極端に短い場合に表示されます。	P.62
シーンはすべてダビング済みです。「はじめてダビング」以外でダビングしてください。	未ダビングシーンがない状態で「はじめてダビング」をしようとしたときに表示されます。 ダビング済みマークを解除するか、他のダビング方法を選んでください。	P.52 P.56
シーンを削除できません。他のシーンを削除してから再びお試しください。	分割などの編集をしたシーンを削除する際に起こる可能性があります。	P.62
静止画の記録はできません。動画/静止画選択スイッチを「静止画」にしてください。	・動画/静止画選択スイッチが動画のときに【フォト】を押すと表示されます。 ・HDD/BD/DVDには静止画の記録はできません。 本機で静止画を記録する場合は、カードをお使いください。	P.28
選択シーンが連続していないため、結合できません。	選択シーンが連続していないときシーンの結合はできません。	P.63
他機器で再生する場合、ファイナライズが必要です。	ファイナライズしていないBD-R/DVD-RW(VFモード)/DVD-Rを取り出したときに表示されます。 P.91注5参照。	P.73
低温のためBDを使用できません。電源を入れ直してください。	本機のBDドライブの温度が動作温度内にならない場合に表示されます。なお、このメッセージが表示された場合でも、DVDに記録できる場合があります。	—


メッセージ (50 音順)	メッセージの意味	参照 ページ
低温のため BD を使用できません。 電源を入れ直してください。	本機の BD ドライブの温度が動作温度内にない場合に表示されます。なお、このメッセージが表示された場合でも、DVD に記録できる場合があります。	—
ディスク / SD カードエラーが発生しました。ダビングを終了します。 電源を入れ直してください。	ダビングに失敗したときに表示されます。	—
ディスクエラーが発生しました。ファイナライズ解除できませんでした。	ファイナライズ解除中にディスクエラーが発生し、ファイナライズ解除に失敗したときに表示されます。ディスクを交換してください。	P.76
ディスクエラーが発生しました。ファイナライズできませんでした。	ファイナライズ中にディスクエラーが発生し、ファイナライズに失敗したときに表示されます。ディスクを交換してください。 P.91 注 3 参照。	P.75
ディスクが認識できません。ディスクの傷や汚れ、裏表、正しく装着されているかを確認してください。	ディスク認識中にエラーが発生しました。ディスクに傷や汚れがないか、ディスクの表裏が逆になっていないか、ディスクがきちんとターンテーブルに押し込まれているかを確認してください。 P.91 注 3、注 4 参照。	P.22 P.100
ディスクプロテクトされています。ディスクプロテクトを解除してください。	ディスクがプロテクトされています。ディスクナビゲーションのメニューからプロテクトを解除してください。	P.67
ディスクを入れてください。	本機、またはディスクを温度の低いところから温かいところへ移すと、カメラのレンズまたは本機の内部に露つきが発生してこのメッセージが表示されることがあります。ディスクを入れたまま、電源を切った状態なるべく乾燥した場所に 1～2 時間以上、放置してください。	P.98
	ディスクが入っていません。ディスクを入れてください。	P.22
	ディスクが正しく入っていません。ディスク中央のターンテーブルに「カチッ」と音がするまで押し込んでください。 P.91 注 3、注 4 参照。	P.22
	ディスクが裏返しになっていませんか？表裏を確認して、ディスクを入れ直してください。	P.22
動画の記録はできません。動画 / 静止画選択スイッチを「動画」にしてください。	動画 / 静止画選択スイッチが「  」のときに録画ボタンを押すと表示されます。	P.26
登録可能なシーン数を超過しています。シーンを登録できません。	プレイリストに登録されているシーン数が登録可能な上限に達しています。別のシーンをいくつか削除してください。	P.59 P.62
登録可能なシーン数を超過しています。シーンを分割できません。	登録されているシーン数が登録可能な上限に達しています。別のシーンをいくつか削除してください。	P.62
登録可能なプレイリスト数を超過しています。プレイリストを作成できません。	登録されているシーン数が登録可能な上限に達しているときに、プレイリスト作成が選ばれた場合に表示されます。	P.59
登録シーンが全て削除されたため、編集されたプレイリストを削除しました。	プレイリストのシーンがすべて削除されました。規格上、シーンのないプレイリストを保持できていないので、登録シーンがすべて削除されたプレイリストは削除されます。	—
表示分類が「全て」の場合のみ実行可能です。	表示分類がダビング済 / 未ダビングのときに、シーンの結合や並べ替えを選んだ場合に表示されます。	P.56


メッセージ (50 音順)	メッセージの意味	参照 ページ
ファイナライズが途中で中断された可能性があります。ファイナライズしますか？	ファイナライズ途中で停電などで電源が切れたあとに、電源投入・ディスク挿入をすると表示されます。ファイナライズをするときは「はい」を選び、再度ファイナライズをしてください。	P.75
ファイナライズされています。ファイナライズを解除してください。	ファイナライズされた BD-RE の編集をしよう则表示されます。ファイナライズを解除してから編集してください。	P.76
ファイナライズしますか？ 約一分かかります。記録できなくなります。(他機器で再生する際にはメニュー画面は表示されません。)	DZ-BD7H / DZ-BD70 で記録した BD-R をファイナライズする際、残量が足りないと表示されます。他機器で再生できるようになりますが、BD メニュー画面は表示されません。	P.75
複数シーン選択時には分割できません。	複数シーン選択時に、分割を実行した場合には表示されます。	P.62
プレイリストが登録されていません。	プレイリストが 1 つも登録されていない状態で、プレイリスト切替を選んだ場合に表示されます。	P.60
プレイリスト中の関連シーンも削除されます。シーンを削除しますか？	全シーン、あるいは日付ごとの表示に切り替えてシーンを削除する際、プレイリストがある場合に表示されます。(プレイリストでシーンを削除してもメッセージは表示されません)。シーンを削除すると、プレイリスト中の関連シーンも削除されます。	P.62
プロテクトされたシーンが含まれます。シーンを削除しますか？	本機以外の機器でソフトウェアプロテクトがされている可能性があります。その場合はソフトウェアプロテクトをかけた機器でソフトウェアプロテクトを解除してください。	—

- 注 1 ・ディスクに汚れが付着したときにこのメッセージが出ることがあります。もし、映像を記録済みのディスクを入れた直後のディスク認識動作後にこのメッセージが表示されたときは、修復をせず、ディスクを取り出して、ディスクの汚れを乾いた柔らかい布でふき取ってからご使用ください。
- ・結露した場合にこのメッセージが出ることがあります。この場合は、修復をせず、電源を切り、乾いてから再び電源を入れてください。
 - ・カメラで記録後、カメラからディスクを取り出さず、電源を切→入して、修復メッセージが出た場合は、修復を選択してください。
 - ・他のディスクだと正常に記録再生できる場合で、結露もディスクの汚れもないのに修復メッセージが出る場合は、修復を選択してください。
- 注 2 ・ディスクに汚れが付着したときにこのメッセージが出ることがあります。この場合は、初期化をせず、ディスクを取り出して、ディスクの汚れを乾いた柔らかい布でふき取ってからご使用ください。
- ・結露した場合にこのメッセージが出ることがあります。この場合は、初期化をせず、電源を切り、乾いてから再び電源を入れてください。
 - ・初期化するとディスクに記録されている内容は消去されます。
- 注 3 ・ディスクに汚れが付着したときにこのメッセージが出ることがあります。ディスクを取り出して、ディスクの汚れを乾いた柔らかい布でふき取ってからご使用ください。
- ・結露した場合にこのメッセージが出ることがあります。乾いてからご使用ください。
- 注 4 ・片面ディスクの場合、ディスクの裏表が逆になっているとこのメッセージが出ます。ディスクを正しい向きに入れ直してください。(ラベル印刷面を外側にして挿入してください)。
- 注 5 ・ファイナライズしていない BD-R / DVD-RW (VF モード) / DVD-R は BD / DVD レコーダーに入れないでください。ディスクが使えなくなる場合があります。

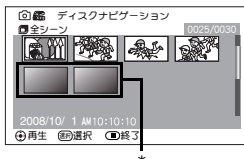
故障かな…と思ったら

修理を依頼する前に、下記のことをお調べください。それでも動作に支障が出たときは、ご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、アフターサービスについては、P.129 をご覧ください。

	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
電源 について	バッテリーパックが充電されない	ACアダプター／チャージャーにDCパワーコードが接続されていませんか？ DCパワーコードを外してください。	P.18
	* 右の対処で解決しない場合は、バッテリーパックの寿命が考えられます。新しいバッテリーパックをご用意ください。	バッテリーパックが異常に熱くなっていませんか？ バッテリーパックを外して、しばらく放置し、温度が低くなってから充電してください。 周囲の温度が低い、または高くなっていませんか？ 気温が 10～30℃の環境で充電してください。 長期間使用しなかったバッテリーパックではありませんか？ 一度バッテリーパックを外し、取り付けなおしてください。	— P.25
	バッテリーパックの消耗が早い * 右の対処で解決しない場合は、バッテリーパックの寿命が考えられます。新しいバッテリーパックをご用意ください。	気温が低い場所で使用しませんでしたか？ 満充電されたバッテリーパック (DZ-BP14S / DZ-BP14SJ / DZ-BP21SJ) は、気温の低い場所などでは通常よりもバッテリーパックの消耗が早くなることがあります。 気温の低い場所でご使用になるときは、バッテリーパックを多めに にご用意ください。	P.24
	ACアダプター／チャージャーの CHARGE ランプが点滅している	バッテリーパックが過剰に放電している可能性があります。そのまましばらく充電を続けると、規定の電圧まで充電され、充電ランプが点灯します。その後、正常に充電されます。 周囲の温度が低い、または高くなっていませんか？ 気温が 10～30℃の環境で充電してください。	P.24
	電源を入れてもすぐに切れる	バッテリーパックは充電されていますか？ バッテリーパックを充電してください。	P.18
	電源を入れると、液晶モニターがつかったり消えたりする		
	途中で電源が切れる	パワーセーブの設定が「オン」になっていませんか？	P.41
	電源が切れない	バッテリーパックまたはACアダプター／チャージャーを抜いてください。その後、本機の [RESET] を押し、再度電源を入れてください。	P.25 P.101
	電源を切っているのに、ふたを開けると、アクセスランプが点滅する	BD / DVD を認識するために自動的に電源が入ります。ふたを閉めると自動的に電源が切れます。	P.22
	撮影・録画時	「録画」ボタンを押しても録画が始まらない	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい種類の BD / DVD / カードが入っているかどうか、確認してください。 ・動画 / 静止画選択スイッチを「」にし、電源スイッチを「入」に合わせてください。 ・BD / DVD にプロテクトがかかっている場合は、プロテクトを解除してください。 ・カードロックがかかっている場合は、ロックを解除してください。 ・ファイナライズ済みの BD / DVD には録画できません。 ・HDD / BD / DVD / カードの残量を確認してください。

	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
撮 影 ・ 録 画 時	録画を開始しても、止まってしまう	<ul style="list-style-type: none"> BD / DVD に傷や汚れ、指紋はありませんか？ BD / DVD をクリーニングしてください。それでも改善されない場合は、BD / DVD を交換してください。 カードをご使用のときは、SD スピードクラスが Class4 以上のものをお使いください。 	P.101
	静止画が撮影できない	<ul style="list-style-type: none"> 正しい種類のカードが入っているかどうか、確認してください。 動画 / 静止画選択スイッチを「」に合わせてください。 カードロックがかかっている場合は、ロックを解除してください。 カードの残量を確認してください。 	P.21 P.28 P.67
	液晶モニターが見にくい	液晶モニターの明るさは調節しましたか？ 液晶モニターの明るさを調節してください。	P.17
	被写体の境界に色がつく	故障ではありません。被写体の境界付近に色がつく場合があります。	—
	被写体がゆがんで見える	故障ではありません。映像素子（CMOS センサー）の画像の性質により、被写体が少しゆがんで見えることがあります。	—
	画面に横帯が見える	故障ではありません。人工照明下で見える場合があります。	—
	画面に輝点が見える	故障ではありません。暗い被写体上にまれに細かな輝点が見えることがあります。	—
	撮影しているものが暗くなってしまう	背景に明るいもの（窓や照明、太陽など）があると撮影しているものが暗くなりますので、撮影の向きを工夫して背景に明るいものが入らないようにするか、逆光補正を使用してください。	P.45
	撮影しているものの明るさが変わってしまう	背景の明るさが変化すると本機の自動露出調整により撮影しているものの明るさが変わります。	—
	明るいものの周りや、暗いものとの境目に、色がついてしまう	故障ではありません。明るさの差が少なくなるように向きなどを工夫して撮影してください。	—
	早い動きを撮影した場合、再生一時停止するとブレて見える	明るい場所で撮影するとよりブレが少なくなります。	—
	録音される音の大きさが変化する	本機は録音する音の大きさに合わせて録音レベルを自動調節するため、音の大きさが変わる場合があります。異常ではありません。また、録音レベルを固定にすることはできません。	—
	液晶モニターに表示ムラができる	液晶モニターやそのまわりを押しませんでしたか？ 液晶モニターを圧迫すると映像ムラが生じます。手を離して、しばらく放置すると元に戻ります。	—
	ピントが合わない	オートフォーカスが動きにくい被写体ではありませんか？ 手動でピントを合わせてください。	P.44
		フォーカスアイコンが表示されていませんか？ マニュアルフォーカスになっています。手動でピントを合わせるか、マニュアルフォーカスを解除してください。	P.44
	上記以外の場合は、一度電源を切り、入れなおしてください。	—	
修復エラーメッセージが出たとき	画面表示にしたがい、修復をしてください。 修復は AC アダプター / チャージャーでしかできません。 修復には、数分から、場合によっては数時間かかることがあるので、すぐに録画を始めたいときには、BD / DVD を取り出し、別の BD / DVD を入れてお使いください。 取り出した BD / DVD は、後で AC アダプター / チャージャーをつないで修復できます。	P.24	

	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
	BD / DVD 認識が終了しない	BD / DVD が汚れていませんか？ 乾いた柔らかい布などでふきとってください。	P.101
	再生ボタンを押しても再生できない	本機以外で記録した映像ではありませんか？本機以外で記録した映像は、再生できないことがあります。 本機以外で映像を編集集めませんでしたか？本機以外で本機の映像を編集すると、本機では再生できないことがあります。	— —
	テレビに再生映像が出ない	テレビの入力切替は正しく設定されていますか？ 接続した端子に対応する入力になっているか、確認してください。 ビデオデッキに接続しているときは、ビデオデッキの入力切替を「外部入力」(LINE) にしてください。	P.70
		テレビと正しく接続されていますか？ HDMI 接続時、1080i に対応していないテレビには映りません。 端子を変えてください。	P.68
	ファイナライズした BD-RE を他機器で再生してもメニュー画面が出ない	ファイナライズを解除してから、もう一度ファイナライズをしてください。	P.75 P.76
	記録した映像が、縦長に表示される	ワイドテレビ以外のテレビ (画面比率 4 : 3) と本機をつないでご覧になると、映像が縦長に表示されます。	P.70
	再生画面が一瞬途切れることがある	BD / DVD に傷や汚れ、指紋はありませんか？ BD / DVD をクリーニングしてください。	P.101
	音が出ない	テレビの音量は正しく設定されていますか？ テレビの音量を調節してください。	P.70
再生時	ディスクナビゲーションで正常に表示されない	本機で録画した BD や DVD-RAM、DVD-RW (VR モード)、カードを他機器で編集した場合、本機のディスクナビゲーションで正常に表示されない場合があります。このようなときに「管理情報更新」をお使いください。 また、HDD のディスクナビゲーション画面の表示に時間がかかりすぎるような場合も、以下を試してください。 1. [見る] を押したあと、[メニュー] を押す 2. [◀◀] / [▶▶] で「ディスク設定」または「SD カード設定」、「HDD 設定」を選び、[決定] を押す 「管理情報更新」の確認画面が表示されます。 3. [◀◀] で「はい」を選び、[決定] を押す 管理情報の更新が始まります。更新中のメッセージが表示されている間、黒い画面が出ることがあります。(時間がかかることがあります。) (以上の手順を行っても使用できない BD / DVD / カードもあります。)	—
	カードの静止画が 4000 シーン以上表示されない	ディスクナビゲーションで、カードに静止画が 4000 シーン以上ある場合は、3999 シーンまでしか表示されませんが、再生は可能です。	—
	カードの静止画が再生できない	カードに記録されている DCF 規格に対応した他のデジタルカメラの画像データを再生することができます。ただし、他のデジタルカメラの画像データの記録状態によっては、青色のサムネイル (右図*) が表示され、再生できない場合があります。	—
	静止画再生に時間がかかる	画素数の大きな静止画では表示されるまでに時間がかかります。	—



	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
パソコンと接続しているとき	パソコンから認識されない	本機の電源は入っていますか？電源を確認してください。 パソコンの電源を切ってからUSBケーブルを一度外してください。再度パソコンの電源を入れて、USBケーブルで本機と接続してください。	P.19 —
	パソコンの映像再生中、再生異常が発生する	HD画質の映像の再生には、高い処理能力が必要となります。他のソフトウェアを終了して再生してください。	P.77
	パソコンのアプリケーションが正常に動作しない	一度パソコンと本機の電源を切り、再度試してください。	—
	BD / DVD への書き込み中にエラーが出る	本機が連続動作により、高温になっています。一度パソコンと本機の接続を外し、本機からBD / DVDを取り出したあと本機の電源を切ってください。しばらくしてから再度接続し、新しいBD / DVDに書き込みをしてください。	P.80
	映像を転送している間に停止してしまう	BD / DVD に傷や汚れ、指紋はありませんか？BD / DVD をクリーニングしてください。	P.101
	ImageMixer3 AVCHD Edition for HITACHI を起動するとエラーが表示される。またはパソコンが応答しなくなる	お使いのパソコンのディスプレイアダプタ (ビデオカード) が Direct X® 9.0c に対応しているかご確認ください。	P.77
	パソコン接続中にディスク取出しスイッチが効かない	パソコン接続中のBD / DVDの取り出しは、各アプリケーションのイジェクトボタンをクリックするか、エクスプローラから本機のドライブアイコンを右クリックして「取り出し」を実行してください。	P.80
	パソコンでディスク内のファイルのタイムスタンプを見ると、撮影時刻とずれている	本機のファイルシステムは GMT (グリニッジ標準時) で動作しており、時差情報は未設定となっているため、ファイルのタイムスタンプは撮影時刻と差があるように見えます。なお、再生画面上の日付表示は実際の撮影時刻で表示されます。	—
	編集した動画の保存に時間がかかる	プロジェクト設定と異なる内容の映像ファイルを編集した場合、映像ファイル全体が再エンコードされるためです。	—
	BD-R / DVD-RW / DVD-R の取り込みができない	パソコンに取り込む前に、カメラ本体をパソコンから外し、ディスクをファイナライズしてください。ファイナライズしたディスクには追加の記録はできません (DVD-RW (VR モード) を除く)。	P.75
その他の	本機が動作しない	十分に充電されたバッテリーパックを取り付けてありますか？または、コンセントから電源がとってありますか？	P.18 P.24
	電源が入らない、ボタンを押しても操作を受け付けられない	本機の [RESET] を押し、再度電源を入れてください。 本機に強い衝撃を与えませんでしたか？本機が壊れている可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。	P.101 —
	日付・時刻が合わなくなった	使用しない期間が長期に及びませんでしたか？内蔵電池がなくなっている可能性がありますので、充電してください。	P.42
	シーンの削除ができない	削除したいシーンにカーソルが合っていますか？黄色のカーソルで任意のシーンを選んで選択済のシーン (赤枠のあるシーン) があるとそのシーンが削除されてしまいます。サムネイル画面でカーソルとバーグラフの色を確認してください。	P.34 P.62
	ディスクが取り出せない (ふたが開かない)	充電されたバッテリーパック、または AC アダプター / チャージャーを接続して、電源スイッチを「切」にしてから取り出してください。	P.18 P.24

	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
その他	本機で記録/ダビングしたBD-RE / BD-R / DVD-RW (VF モード) / DVD-R が BD / DVD レコーダーや BD / DVD プレーヤーなどで再生できない	BD-RE / BD-R / DVD-RW (VF モード) / DVD-R を本機でファイナライズしてください。	P.75
	リモコンで操作できない	リモコンを本機の受信部に向けていますか？ 本機の受信部に向けて操作してください。	P.15
		本機の受信部に直射日光や蛍光灯の強い光が直接当たっていませんか？受信部に強い光が当たっていると、操作できません。 本機の置き場所や角度を調整してください。	—
		リモコンに電池は入っていますか？ 電池の向きも確認してください。電池がなくなっている可能性もあります。電池を交換してみてください。	P.16
		本機の電源は入っていますか？本機の電源を入れてください。	P.19
	ふたが閉まらない	BD / DVD が正しく挿入されていますか？ BD / DVD を取り出して、もう一度挿入してみてください。	P.22
		充電されたバッテリーパックまたは AC アダプター/チャージャーを接続し、本機の電源を入れてください。	P.18 P.24
	周期的に動作音がる	BD / DVD を周期的に動作させているために出る音です。故障ではありません。	—
	手に振動を感じる、本機から小さな音がる	HDD / BD / DVD ドライブの動作により発生しています。故障ではありません。	—
	アクセスランプがいつまでも点灯または点滅していて、操作ができない BD / DVD を入れてから撮影できるようになるまで、時間がかかる	以下のような場合は、操作ができるようになるまで通常より時間がかかります。 ・ BD / DVD を入れた直後 ・ 最後に電源を切ってから長時間経過したとき ・ 前回撮影した状態から気温が大きく変わったとき ・ 傷・汚れ・指紋のある BD / DVD を入れたとき ・ 激しい振動が加えられたとき ・ 電源スイッチで電源を切らずに、バッテリーパックや DC パワーコードを外したとき	—
液晶モニターに映像が映らない	USB ケーブルでパソコンと接続していませんか？ USB ケーブルを抜いてください。 ワイプアウトを設定して再生したシーンの最後で停止していませんか？ [見る] を押してください。	P.64 P.79	
本機とテレビをつないでいるのにテレビのリモコンで本機の操作ができない	お使いのテレビが Wooo リンク対応機器かどうか確認してください。	P.71	
	本機とテレビの両方の Wooo リンク設定が「オン」になっているか確認してください。		
Wooo リンク使用中にメニューが表示されない	Wooo リンク使用中は [メニュー] が操作できません。	P.71	
本機からカタカタ音がする	以下のような場合に、本機からカタカタ音がすることがありますが、内部のレンズが動く音です。故障ではありません。 — 本機を振る — 電源の入り切り、再生などの操作をする	—	

ご使用上の注意

■ HDD についてのご注意

HDD に録画したデータは保存してください

- HDDは一時的な記録場所です。本機やパソコンを使って映像をBD/DVDにダビングしてください。

磁石や磁気の強いものを近づけないでください

- 記録、再生、ダビングができなくなる場合があります。

衝撃にご注意ください

- 本機は、スカイダイビング、ジェットコースター、バンジージャンプなど、無重力になったり、衝撃の激しい状態ではお使いになることができません。

■ 取り扱い上のご注意

● 使用上のご注意

本機の温度、環境の温度にご注意ください

- 本機の温度が高すぎたり、低すぎたりすると、正常に撮影/再生できないことがあります。
- 本機とパソコンをつなぐときは、室温で使用してください。気温の高いところで長時間使用すると、熱がこもり正常に動作しなくなることがあります。
- 高温の環境で複数枚のBD/DVD/カードに録画/ダビングするときは、温度が上がりすぎないように、間をあけてお使いください。

本機は業務用ではありません

- 本機は一般のご家庭での撮影/再生を目的として作られています。業務用として使わないでください。

液晶モニターはとても繊細な表示装置です

- 液晶モニターをつかんで本機を持ち上げると、液晶モニターが外れて、本機が落下することがあります。
- 特にモニター表面は壊れやすいので、強く押ししたり、叩いたり、先のとがったもので突いたりしないでください。
- 表面を押すと、表示ムラができることがあります。
- 液晶モニターを下側にして本機を置かないでください。
- 本機の液晶モニターは、使用しないときは閉じてください。

液晶モニターの画素欠けについて

- 液晶モニターは非常に精密度の高い技術で作られています。全表示画素（約21万画素）のうち0.01%以下の画素欠け（黒い点）や常時点灯（赤・青・緑）するものがあります。これは現在の技術の限界であり、不良ではなく、録画には支障ありません。

衝撃を与えないよう、ご注意ください

- 本機は精密機械です。硬いものにぶつかけたり、落としたり、極度に振動を与えたりしないよう、十分注意して取り扱ってください。

太陽に向けないでください

- レンズに直射日光が入ると、本機が故障したり火災が発生するおそれがあります。
- 液晶モニターを直射日光に当てたまま放置すると、故障の原因となります。

砂やほこりがかからないよう、ご注意ください

- 細かい砂やほこりが内部に入ると、故障の原因となります。

製品の熱について

- 使用直後のディスク装置は大変熱くなっていますので、金属部分には触れないでください。
- 本機、ACアダプター／チャージャー、バッテリーパックは製品表面が熱くなりますが、故障ではありません。

露つきにご注意ください

- 冬にスキー場のゲレンデからロッジに入ったり、夏に冷房の効いた部屋や車内から屋外に出たりしたときに、極端な温度差によりレンズや本機の内部に結露（温かい水蒸気が急速に冷やされて水滴になること）することがあります。できるだけBD、DVDやカード挿入部のふたは開けないでください。レンズが結露した場合は、乾いたやわらかい布でふき取ってください。外部が乾いても内部に結露が残っている場合があります。電源を切った状態であるべく乾燥した場所に1～2時間以上置き、乾いてからお使いください。

強い電波や磁気のあるところで使わないでください

- 電波塔の近くや他の電化製品のそばなど、強い電波や磁気のあるところで使用すると、映像や音声が悪くなる場合があります。

殺虫剤などがかからないようにしてください

- 本機の内部に殺虫剤などが入ると、BD / DVDのピックアップが汚れ、本機が正常に動作しなくなることがあります。

市販の8cmCD レンズクリーナーを使用しないでください

- 一般的な使用では、BD / DVD のレンズクリーニングは不要です。
- 8cmCD レンズクリーナーを使用すると、本機が故障するおそれがあります。
- ご使用になる場合は、日立マクセル社の8cmDVD 専用品をお使いください。

● 保管上のご注意

非常に高温になるところに長時間放置しないでください

- 海岸の砂の上や閉め切った車内、トランク内、直射日光が当たるところ、熱器具の近く、火のそばは、非常に高温になります。そのような場所に置いたままにすると、本機が故障したり、本体が変形したりするおそれがあります。
- バッテリーパックは、本機から取り外して涼しいところで保管してください。取り付けたままにしたり、高温のところで保管すると、バッテリーパックの寿命を縮める原因となります。

湿気やほこりの多いところで保管しないでください

- 本機の内部にほこりが入ると、故障の原因となります。また、湿気が多いと、レンズにカビが生えて使えなくなることがあります。押入れや戸棚に保管するときは、乾燥剤（シリカゲル）と一緒に箱に入れることをおすすめします。

強力な磁気や激しい振動のあるところに置かないでください

- 故障の原因となります。

● お手入れのしかた

本機のお手入れをするときは、必ず電源を切ってください。

液晶モニターやカメラ部のレンズの汚れは

- 乾いたやわらかい布などでふき取ってください。液晶モニターをふくときには、強く押ししたり、ひっかいたり、衝撃を与えないようご注意ください。

本体ケースのお手入れをするときは

- 本体ケースの汚れをふき取る場合は、やわらかい布などを使用し、やさしくふき取るようにしてください。

本体ケースをベンジンやシンナーでふかない

- 本体ケースの塗装がはげたり、変色することがあります。本体ケースの汚れは、やわらかい布などでふき取ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

● HDD / BD / DVD / カード の取り扱いについて

HDD / BD / DVD の扱いかた

- アクセスランプが点灯／点滅している時は、以下のことをしないでください。
 - － 振動衝撃を加える、液晶モニターを開閉する
 - － バッテリーパックや AC アダプター／チャージャーを外す
 - － 記録メディアを取り出す撮影終了後もしばらくアクセスランプが点灯／点滅していますので、ご注意ください。
BD / DVD 使用時、アクセスランプが点灯／点滅しているときに、万一電源を切ってしまった場合は、AC アダプター／チャージャーに接続してから、BD / DVD を入れたままで電源を入れ直してください。BD / DVD の修復をします。(P.87)
- 汚れ、傷、ソリの無いディスクをお使いください。(BD / DVD)
- 日立マクセル製のディスクをおすすめします。(BD / DVD)
- 極度な高温、結露しやすい環境では使用しないでください。
- 輸送中大きな振動衝撃が加わるおそれがあるときは、BD / DVD を取り出し、本機を柔らかいもので保護してください。
- BD / DVD を本機に入れている状態で衝撃が加わると、ディスクと光ピックアップのレンズの衝突防止機能によりディスク表面に跡が付くことがあります。この跡は、乾いた柔らかい布などでふき取ることが可能です。
- BD / DVD 取り出し時、取り出し口の金属やBD / DVD が高温になっている場合がありますので、ご注意ください。
- カードの取り扱いについては、P.21 をご覧ください。

BD / DVD の保管のしかた

- 長期間使用しないときは、BD / DVD をカメラから取り出してください。
- 保管するときは、購入時のプラスチックケースに入れてください。
- 結露させないでください。
- 以下のような場所には置かないでください。
 - － 直射日光が長時間当たるところ
 - － 湿気、ほこりが多いところ、暖房器具などの熱が当たるところ

以上のような取扱いをしないとき、次の症状が発生する場合があります。

- 再生映像のブロックノイズ、一瞬停止
- 再生中の音の途切れ、異常音
- 青色のサムネイル表示 (図 1* 参照)
- BD / DVD を正しく認識しない
- 初期化ができない
- 正しく記録再生ができない

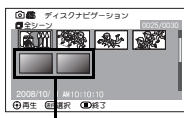


図 1*

ブロックノイズ

BD / DVD のクリーニングについて

BD / DVD に付着した汚れは、乾いた柔らかい布などで軽くふき取ってください。強くこすると、傷の原因になります。なお、溶剤類（シンナー、水、帯電防止剤、洗剤など）は使用しないでください。

本機や BD、DVD、カードを譲渡 / 廃棄するときは

- 本機の機能の「初期化」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、HDD 内のデータは完全には消去されません。そのため、廃棄 / 譲渡するときは、以下の方法で HDD の完全消去を実行してください。
 1. [見る] を押したあと、[メニュー] を押す
 2. [I◀◀] / [▶▶I] を押して「HDD 設定」を選び、[▶▶] を押す
 3. [I◀◀] / [▶▶I] を押して「完全消去」を選び、[決定] を押す
 4. [◀◀] で「はい」を選び、[決定] を押して完全消去を開始する
- BD、DVD、カードについては、物理的に破壊するか、市販のデータ消去専用ソフトなどを使ってディスクやカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。記録したデータはお客様の責任において管理してください。
- 万一、個人データが漏えいした場合、当社は一切の責任を負いません。

システムリセット

本機が正常に動作しないときは、システムリセットをすると、回復することがあります。システムリセットをすると、すべての設定値が工場出荷時の状態に戻り、日付もリセットされます。使用開始前に日付を設定しなおしてください。

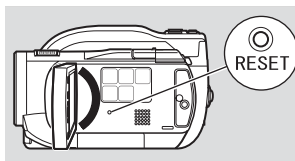
1 電源を切る

電源スイッチを「切」に合わせてください。
バッテリーパック、ACアダプター / チャージャーも外します。

2 先の細いペンなどで【RESET】を数秒間押す

システムがリセットされます。

- [RESET] は強く押さないでください。



安全にお使いいただくために
→ 2 ページもあわせてお読みください。

危険

リチウム電池の取り扱いに注意する



リチウム電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。

- ・ 火や水の中に投入しない
- ・ 火に近づけたり、加熱しない
- ・ ショートさせない
- ・ 鍵などの金属物と接触させない
- ・ 分解・改造しない
- ・ 衝撃を与えない
- ・ 高温場所（60℃以上）で使用しない

万一液漏れしたときは、よくふき取ってから新しい電池を入れてください。液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。



禁止

バッテリーパックの取り扱いに注意する

発熱・破裂・火災・液漏れなどの原因となるので、バッテリーパックを取り扱う際には、次のことを守ってください。火のそばや炎天下で充電しない
指定外のバッテリーパックを使用しない
(専用バッテリーパック 型名: DZ-BP14S / DZ-BP14SJ / DZ-BP21SJ)



禁止

警告

異常なときは使わない

煙が出ている、変なおいがするなど異常なときは、ただちに使用を中止し、バッテリーパックや AC アダプター／チャージャーなどの電源を外してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。修理については、販売店にご相談ください。お客様による修理は危険ですから、絶対にお止めください。本機を落としたりして強い衝撃を与えると、ケースが破損し、異常な状態になることがあります。



禁止



分解・改造しない、カバーを開けない

本機・AC アダプター／チャージャーを分解・改造すると、火災や感電の原因となります。カバーの内部には、電圧の高い危険な部分もあります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

電源を入れたまま、長時間直接肌に触れて使用しない

長時間直接本機に触れていると、低温やけどになることがあります。そのような場合は、ただちに使用を中止してください。



禁止





安全にお使いいただくために



警告

<p>内部に異物を入れ ない</p>	<p>本機・AC アダプター／チャージャーの内部に水や金属類、燃えやすいものを入れないでください。火災や感電の原因となります。万一異物が内部に入った場合は、すぐに使用を中止し、バッテリーパックや AC アダプター／チャージャー・電源コードを外して販売店にご相談ください。</p>	<p> 禁止</p> <p></p>
<p>自動車などの運転中 は使わない</p>	<p>自動車・オートバイ・自転車などの運転中に撮影や再生をしないでください。交通事故の原因となります。</p>	<p> 禁止</p>
<p>歩きながら使うときは、周囲の状況に注意する</p>	<p>歩きながら使用すると、転倒や交通事故の原因となることがあります。また、不安定な場所での撮影は、転倒や転落などにより事故や大けがの原因となります。撮影するときは、周囲の状況に注意を払ってください。</p>	<p></p>
<p>雷が鳴るときは使わ ない</p>	<p>屋外で使用中に雷が鳴り出したら、安全のため使用を中止してください。</p>	<p> 禁止</p>
<p>AC アダプター／ チャージャーを水に ぬらさない</p>	<p>風呂場やシャワー室などの水のかかるところで AC アダプター／チャージャーを使用しないでください。火災や感電の原因となります。</p>	<p> 風呂・シャワー室での使用禁止</p>
<p>AC アダプター／ チャージャーは電源 コンセントの近くで 使用する</p>	<p>AC アダプター／チャージャーは、電源コンセントの近くで使用してください。タンスの裏や机の下など、手の届きにくいところの電源コンセントには差し込まないでください。</p>	<p></p>
<p>AC アダプター／ チャージャーのケー スを破損しない</p>	<p>万一落としたりしてケースを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。</p>	<p></p>
<p>AC アダプター／ チャージャーは風通 しのよい広い所で使 用する</p>	<p>AC アダプター／チャージャーは、風通しのよい広い所で使用してください。内部に熱がこもり、ケースが変形するだけでなく、火災・やけど・感電・故障のおそれがあります。周囲の風通しをさえぎるせまい場所や、物の近く、またはその中で使用しないでください。</p>	<p></p>

安全にお使いいただくために

<p>電源コードを破損しない</p>	<p>電源コードを破損しないよう、取り扱いの際は、次のことを守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刃物などで傷つけない ・ねじらない ・重いものや角が鋭利なものをのせない ・加熱しない ・加工しない ・敷物などでおおわない ・無理に曲げない ・引っ張らない ・束ねない <p>万コードが破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。</p>	 <p>禁止</p> 
<p>電源プラグは完全に接続する</p>	<p>電源プラグの接続が不完全なまま使用すると、接触不良で発熱し、火災の原因となります。</p>	
<p>たこ足配線をしない</p>	<p>火災の原因となります。</p>	 <p>禁止</p>
<p>電源プラグに異物を付着させない</p>	<p>電源プラグにほこりや汚れ、金属などの異物が付着したまま使用すると、発熱し、火災や感電の原因となります。異物が付着したときは、電源プラグをコンセントから抜いて、乾いた布で異物を取り除いてください。</p>	 <p>禁止</p>
<p>市販の電子式変圧器は使わない</p>	<p>海外旅行用に市販されている電子式変圧器に AC アダプター／チャージャーを接続しないでください。火災や感電の原因となります。</p>	 <p>禁止</p>
<p>リチウム電池を放置しない</p> 	<p>リチウム電池を取り外したときは、幼児の手の届かないところに保管してください。</p> <p>万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。</p> <p>廃棄および保管するときは、テープなどで絶縁してください。</p> <p>リチウム電池の廃棄方法につきましては各自治体により異なります。お住まいの地域の指示に従って廃棄してください。</p>	




注意

<p>バッテリーパック、グリップベルトは正しく取り付ける</p>	<p>取り付けかたが不完全なまま使用すると、落下などにより、けがの原因となることがあります。</p>	
<p>水にぬらさない</p>	<p>本機に水を入れたり、ぬらしたりしないでください。故障の原因となります。雨天時、降雪時、海岸や水辺での使用時には、特にご注意ください。</p>	 <small>水ぬれ禁止</small>
<p>レンズを太陽光に向けない</p>	<p>レンズを太陽光に向けたままにしておくと、集光により発熱し、火災の原因となることがあります。</p>	 <small>禁止</small>
<p>航空機の中では使わない</p>	<p>航空機の中など、使用を制限または禁止されているところでは使用しないでください。本機の出す電磁波により、航空機の計器類に影響を及ぼすことがあります。</p>	
<p>幼児の手の届くところに置かない</p>	<p>ディスク挿入部のふたなどに手を挟まれて、けがの原因となることがあります。お子様が触らないようご注意ください。</p>	 <small>手を挟まらないよう注意</small>
<p>内部の部品にふれない</p>	<p>ディスク挿入部のふたを開けて、中に指を入れたり、内部の部品にふれたりしないでください。けがの原因や故障の原因となることがあります。</p>	 <small>禁止</small>
<p>不安定な場所で三脚を使わない</p>	<p>倒れてけがの原因となります。</p>	 <small>禁止</small>
<p>三脚を付けたまま持ち運ばない</p>	<p>持ち運んでいるときの振動や衝撃により、三脚のねじがゆるんで本機が落下し、けがの原因となることがあります。</p>	 <small>禁止</small>
<p>かゆみ・かぶれ・湿疹などに注意する</p>	<p>製品や同梱品の材質には十分な配慮をしておりますが、お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じることがあります。そのような場合は、ただちに使用を止め医師の診断を受けてください。</p>	

安全にお使いいただくために

本機およびバッテリーパックを落とさない、ぶつけない	ガラス部分が壊れ、けがの原因となることがあります。またバッテリーパックが破損すると、液漏れにより、けがや周囲の汚損の原因となります。万一バッテリーパックが変形、破損した場合は、使用を中止してください。	 禁止
電源コードや接続ケーブルに注意する	電源コードや接続ケーブルに足を引っ掛けると、転倒したりけがの原因となることがあります。	
ディスクやカードの取り出しに注意する	ディスク、カードやバッテリーパックは、長時間使用すると高温になります。電源を切って十分時間が経ってから取り出すようにしてください。また、ディスク装置の金属部には触れないでください。	
電源コードを引っ張って抜かない	コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。コンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。	 禁止
ぬれた手でプラグの抜き差しをしない	ACアダプター／チャージャーのプラグを抜き差しするときは、ぬれた手で触らないでください。感電の原因となることがあります。	 ぬれ手禁止
本機、バッテリーパック、コードを熱器具に近づけない	機器表面や部品が劣化するほか、火災や感電の原因になることがあります。	 禁止
長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントにつないだまま長期間放置すると、火災の原因となることがあります。	
ACアダプター／チャージャーを振動の多いところに置かない	振動によって内部部品が破損すると、発熱し、火災や故障の原因となることがあります。	 禁止
ACアダプター／チャージャーをほこりや湿気、油煙の多いところに置かない	内部にほこりや水分が入ると、火災や感電の原因となることがあります。また、調理台や加湿器のそばに置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。	 禁止

注意

リチウム電池の向きに注意する	リモコンに電池を入れるときは、極性に注意してください。向きを間違えて入れると、電池の破裂や液漏れを招き、火災やけが、やけどなどの原因となります。万一液漏れしたときは、よくふき取ってから新しい電池を入れてください。液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。	 
バッテリーパックの保管場所に気をつける	直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。	
リチウム電池に直接ハンダ付けしない	火災や感電の原因となることがあります。	 禁止
ビデオフラッシュを人の目の前に近づけて使用しない	目の近くで発光させると視力障害を起こす危険があります。運転者に向けてビデオフラッシュを使用すると、目がくらみ、事故を起こす原因になります。	 禁止
ビデオフラッシュの発光部分をさわらない	ビデオフラッシュ発光部分を手で覆ったまま発光させないでください。やけどの原因となります。	 禁止
本機や AC アダプター／チャージャーを布でおおったりしない	放熱効果が下がり、オーバーヒートの原因になります。	 禁止
バッテリーパックを押しつぶしたり、たたいたり強い圧力をかけない	バッテリーパックの内部に電気的なショートが発生し、オーバーヒートの原因になります。	 禁止
バッテリーパックの端子をショートさせない	取り外したバッテリーパックの端子（金属部分）がショートしないように、ネックレス、クリップ、コイン、鍵などが触れないようにしてください。バッテリーパックの内部に電気的なショートが発生し、オーバーヒートの原因になります。	 禁止

安全にお使いいただくために

ソフトウェアのライセンス情報

日立ビデオカメラで使われる ソフトウェアのライセンス情報

日立ビデオカメラに組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれに日立または第三者の著作権が存在します。

日立ビデオカメラには、日立自身が開発または作成したソフトウェアモジュールも含まれていますが、これらのソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント等には、日立の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。

また、日立ビデオカメラは、米国 Free Software Foundation, Inc. が定めた GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 及び GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1 (以下「ソフトウェア使用許諾契約書」といいます) に基づきフリーソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールを使用しています。

対象となるソフトウェアモジュールに関しては、下記表を参照して下さい。また、対象となるソフトウェアモジュールに関するお問い合わせについては、以下のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://av.hitachi.co.jp/cam/linux/index.html>

当該ソフトウェアモジュールの使用条件等の詳細につきましては、付属の CD-ROM に入っている各ソフトウェア使用許諾契約書をお読みください (日立以外の第三者による規定であるため、原文 (英文) を掲載いたします。)

当該ソフトウェアモジュールについては、日立以外に、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾ですので、現状のままでの提供であり、また、適用法令の範囲内で一切保証 (明示するもの、しないものを問いません。) をしないものとします。また、当社は、当該ソフトウェアモジュール及びその使用に関して生じたいかなる損害 (データの消失、正確さの喪失、他のプログラムとのインタフェースの不適合化等) も含まれます。についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。

対象ソフトウェアモジュール	関連ソフトウェア使用許諾契約書
Linux Kernel busybox libgcc lzo U-Boot	GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2
glibc	GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1

ライセンス内容に関しては、同梱 CD-ROM に記載されています。以下に示す方法に従って、内容をご一読ください。

CD-ROM の「License」フォルダにある「license.pdf」をご覧ください。「GPL」、「LGPL」の記載 (英文) が収録されています。

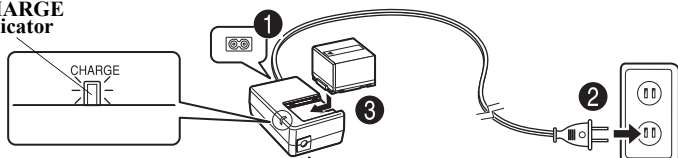
PDF をご覧になるには Adobe Reader が必要です。パソコンにインストールされていない場合は下記のホームページからダウンロードすることができます。

<http://www.adobe.com/jp/>

■ Setting up the battery pack

Charging status	CHARGE indicator
During charge	Lit
Charge complete	Unlit

CHARGE indicator

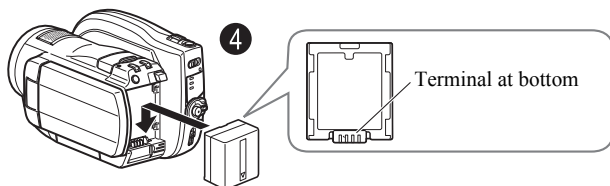


If the CHARGE indicator does not light, check that the connections (1), (2), and (3) are firmly made.

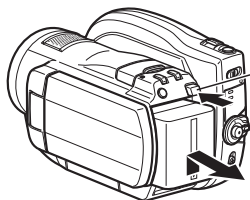
Note

Charging will not occur if the DC power cord is connected.

- 4 After charging is complete, attach the battery pack to the camcorder.



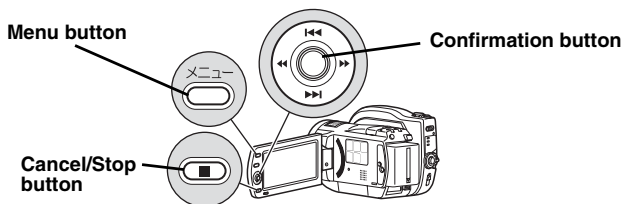
■ Removing the battery pack

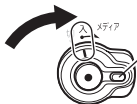


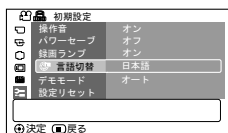
- 1 Always turn the power off before disconnecting the power supply.
- 2 While pressing and holding the BATT switch, slide the battery pack upward, then remove it.
 - Be careful not to drop the battery pack while detaching it.

Changing the display language (LANGUAGE)

You can change the language used on screens and menus.
The following shows how to change from Japanese to English.

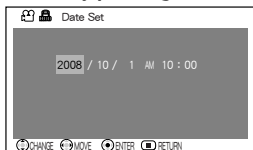


- 1 Turn on the power.

 Press and hold the lock button, and turn the power switch to "入".
- 2 Press the menu button, then select "初期設定" by pressing **◀▶▶▶**. Then, press **▶▶** (or the confirmation button).
- 3 Select "言語切替" by pressing **◀▶▶▶**, then press **▶▶** (or the confirmation button).
- 4 Select "English" by pressing **▶▶▶▶**, then press the confirmation button.

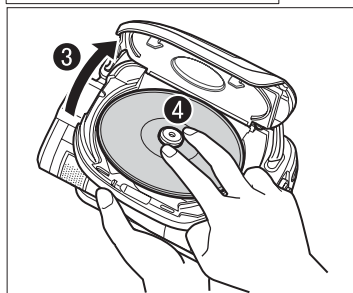
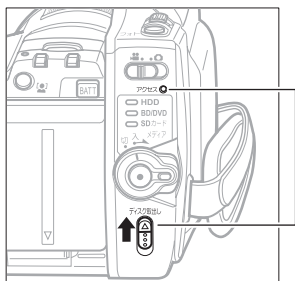


Setting the Date and Time

- 1 Press the menu button, then select "Date Setup" by pressing **◀▶▶▶**. Then, press **▶▶** to select "Date Set" and press the confirmation button.
- 2 Select each item by pressing **◀▶▶▶** and set the correct value by pressing **◀▶▶▶**.
 - Repeat this step until year, month, date, hour, minute, and AM/PM are correctly set.
- 3 Press the confirmation button.
The confirmation screen appears.
- 4 Press **◀▶** to select "YES", then press the confirmation button to confirm.
 - If you select "No" and press the confirmation button, the screen returns to step 2.



Inserting a BD or DVD



- 1 Attach the charged battery pack to the camcorder, or connect the camcorder to a power outlet.
- 2 Turn the power switch to "切" (Off), then press up the disc eject switch until the access indicator lights, then release.
- 3 After several seconds, the lid pops open. Open it fully with your hand.
- 4 Place the recording surface of the BD/DVD face down, then push down on the center of the BD/DVD until it clicks into place.
 - For single-sided discs, the side opposite the label is the recording surface.
 - To record on the other side for double-sided discs, remove the disc (p.112), flip it over, and then reload it.

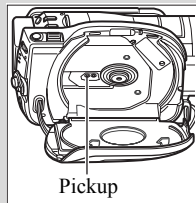
5 Close the lid.

After the lid is closed all the way, the camcorder will attempt to recognize the BD/DVD. During this recognition process, the access indicator flashes. While this is happening, do not remove the power source, shake the camcorder, or subject it to impact.

6 When a new BD-RE/BD-R/DVD-RW is loaded, the format confirmation screen will appear. See p.112.

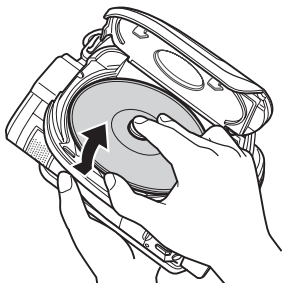
Notes

- The disc mechanism may be quite hot immediately after use. Do not touch the metallic areas.
- Do not peer into the pickup. Doing so may cause damage to your eyesight.
- To prevent malfunction, never do any of the following:
 - touch the laser pickup
 - insert a disc that is not compatible with the camcorder
 - close the lid before setting the disc securely into place
- The power automatically turns off if the lid is left open for approx. three minutes while the power switch is set to "切" (Off).
- The lid will not open if the camcorder is not connected to a power source.



Removing the BD/DVD

Pressing slightly on the center hub with a finger, grip the edge of the disc with your thumb and lift the disc out as shown.

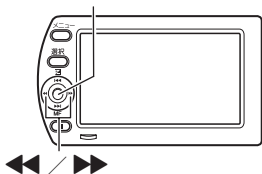


■ When loading a new BD-RE/BD-R/DVD-RW

The disc must be formatted before it can be used for recording. When the disc is loaded, the format confirmation screen will appear in the LCD monitor.

1 Open the LCD monitor.

Confirmation button



Note

Be careful that the power is not accidentally cut off while formatting, otherwise, the disc will become unusable.

2 Select "YES" by pressing ◀◀, then press the confirmation button.

- When using a BD-RE/BD-R, formatting will start. Skip step 3.
- When using a DVD-RW, proceed to step 3.

3 (When using a DVD-RW)

The recording format selection screen appears.

Select "VR Mode" or "VF Mode" by pressing ◀◀▶▶, then press the confirmation button.

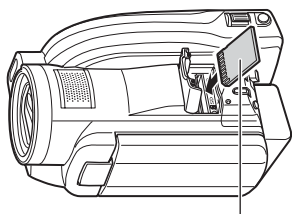
VR Mode

After recording, you can perform various editing functions, such as choosing or deleting scenes. You can play back the disc in a device that supports an 8cm DVD-RW (VR Mode) after finalizing the disc.

VF (Video) Mode

Although editing cannot be done on the camcorder, you can play back the disc on other DVD devices after finalizing the disc.

Inserting and Removing Card



Pay attention to the orientation of the card. The terminals should face the cover.

- 1 Always turn off the power before inserting a card.
- 2 Open the cover.
- 3 Push the card in until it clicks into place.
(To remove the card, push it in slightly and release. The card will pop up, and you can remove it.)
- 4 Always close the cover.

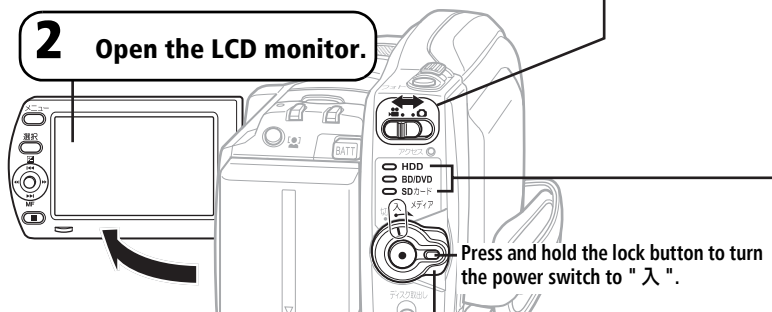
HDD BD-RE BD-R RAM RW (VR) RW (VF) R CARD

Recording Movies/Still Pictures

You can record movies to HDD/BD/DVD/SD card and still pictures to SD card.

- 1 To record movies, slide the Movie/Stills switch to "👤".
To record stills, slide the Movie/Stills switch to "📷".

- 2 Open the LCD monitor.



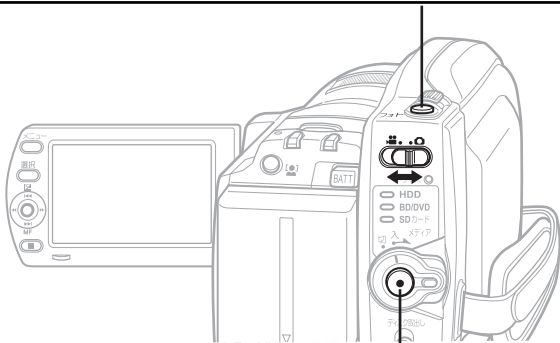
- 3 Turn the power switch to "入" (On).
The HDD indicator lights and the camcorder enters recording pause mode.

• To turn off the camcorder, turn it to "切" (Off).

(Only when you have set the Movie/Stills switch to "👤".)
To switch between HDD, BD/DVD, and SD card, turn the power switch to "メディア" and release it repeatedly.

When you have set the Movie/Stills switch to "📷" (stills)...

- 4 Press the "フォト" (photo) button halfway down.
A subject will be focused. When focus is locked, the green "●II" in the LCD monitor will turn purple.
- 5 Fully press the "フォト" (photo) button.
The image will be recorded. After a few seconds, the image shot will be displayed for about three seconds. You can shoot the next photo when "●II" changes back to green.

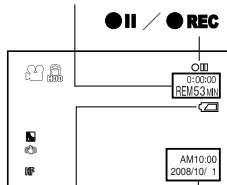


When you have set the Movie/Stills switch to "🎥" (movie)...

- 4 Press the record button.
 - "●II" (recording pause) in the LCD monitor will change to "●REC" and recording will begin.
The recording indicator beneath the lens will also light up red.
 - To pause recording, press the record button again. The elapsed recording time will reset to "0:00:00".
 - To resume recording, press the record button again.

Elapsed recording time
(hrs : mins : secs)

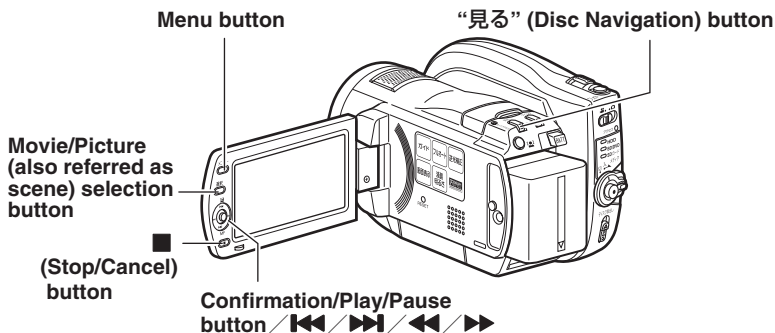
Remaining space on
HDD/BD/DVD/Card



Remaining battery
level

Current time

Playback



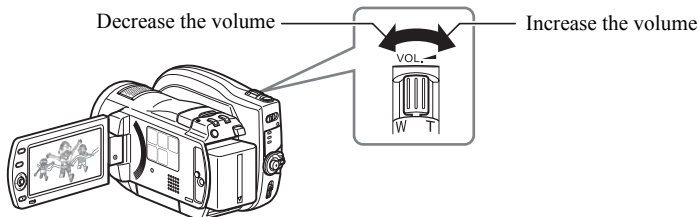
HDD BD-RE BD-R RAM RW (VR) RW (VF) R CARD

■ Choosing and playing back a scene

- 1 Press the Disc Navigation button while the media you want to play back is in recording pause mode.
The scenes thumbnails appear on the disc navigation screen.
- 2 Choose a scene by pressing ◀▶▶▶ (up/down, previous page/following page) and ▶▶▶▶ (left/right).
- 3 Press the confirmation button.
The chosen scene is played back.
 - To promptly return to the disc navigation screen, press ■ or the Disc Navigation button. To return to recording pause mode, press ■ or the Disc Navigation button again.

HDD BD-RE BD-R RAM RW (VR) RW (VF) R CARD

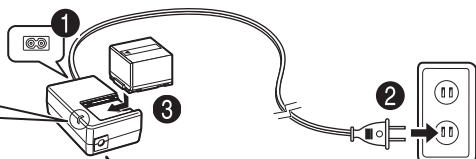
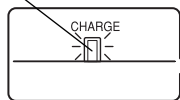
■ Adjusting speaker volume during movie playback



■ 安装电池组

充电状态	CHARGE 指示灯
在充电过程中	点亮
充电完成	熄灭

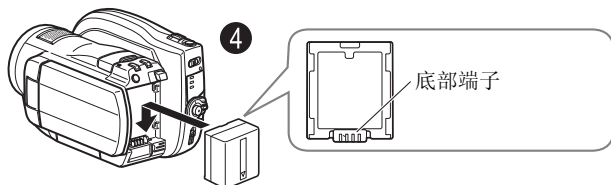
CHARGE
指示灯



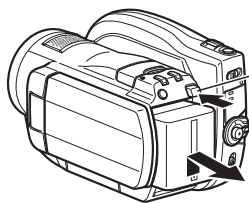
如果 CHARGE 指示灯未点亮, 请查看连接 (1、2 和 3) 是否牢固。

注意
如果连接了 DC 电源线, 则无法进行充电。

4 充电完成后, 请将电池组安装到摄像机上。



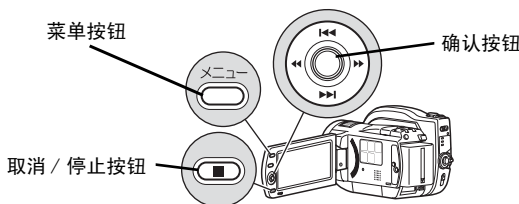
■ 取出电池组

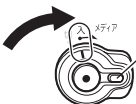


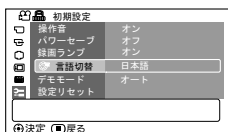
- 1 请务必先关闭电源, 然后再断开电源连接。
- 2 在按住 **BATT** 开关的同时, 将电池组向上滑动, 然后将其取出。
 - 在取出电池组时, 请勿使其跌落。

更改显示语言 (LANGUAGE)

您可更改画面和菜单中所使用的语言。
以下说明如何将日语改为英语。

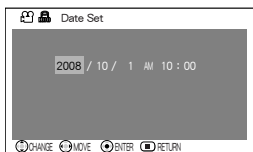


- 1 打开电源。

 按住锁定按钮，然后将电源开关转到“入”位置。
- 2 按菜单按钮，然后按◀/▶选择“初期設定”。
然后按▶ (或确认按钮)。
- 3 按◀/▶选择“言語切替”，然后按▶ (或确认按钮)。
- 4 按▶选择“English”，然后按确认按钮。

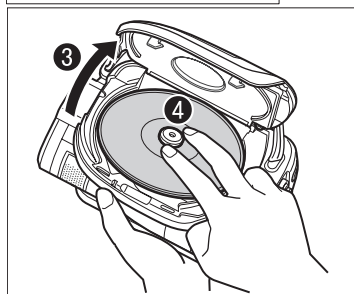
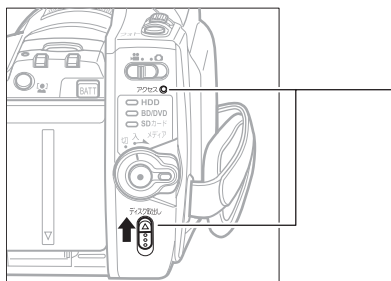


设定日期和时间

- 1 按菜单按钮，然后按◀/▶选择“Date Setup”。
接着，按▶选择“Date Set”，然后按确认按钮。
- 2 按◀/▶选择各项目，然后按◀/▶设定正确的数值。
 - 重复此步骤，直到年、月、日、小时、分钟和AM/PM均正确设定为止。
- 3 按确认按钮。
出现确认画面。
- 4 按◀选择“YES”，然后按确认按钮进行确认。
 - 如果您选择了“No”并按确认按钮，则画面将返回步骤 2。



插入 BD 或 DVD



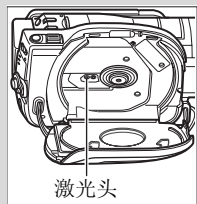
- 1 将充满电的电池组装入摄像机，或将摄像机连接到电源插座。
- 2 将电源开关转到“切”位置，然后向上按光盘退出开关，直到存取指示灯点亮，然后松开。
- 3 几秒后，盖子将弹开。用手将盖子完全打开。
- 4 将 BD/DVD 的录制面朝下，然后将 BD/DVD 的中心向下按，直到其锁定到位。
 - 对于单面光盘，标签的反面是录制面。
 - 若要录制双面光盘的另一面，请取出光盘（第 119 页），然后将其翻面后再装入。

- 5 关上盖子。
盖子完全关上后，摄像机将尝试识别 BD/DVD。在识别过程中，存取指示灯将闪烁。
若指示灯闪烁，请勿拔下电源、摇晃摄像机或使其受到撞击。

- 6 装入新的 BD-RE/BD-R/DVD-RW 时，将出现格式确认画面。请参见第 119 页。

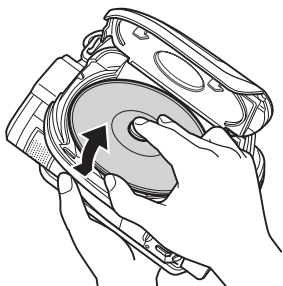
注意

- 刚用完摄像机时，读盘机构可能会较热。请勿碰触金属区域。
- 请勿对着激光头看。否则可能会损伤视力。
- 为了防止故障，切勿执行下列操作：
 - 碰触激光头
 - 装入不兼容摄像机的光盘
 - 关上盖子后，再将光盘牢固装入到位
- 当电源开关设置在“切”位置时，如果盖子保持打开状态约 3 分钟，电源将自动关闭。
- 如果摄像机未连接电源，盖子将无法打开。



取出 BD/DVD

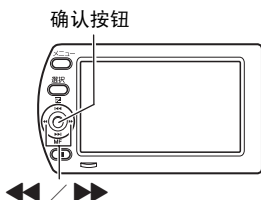
用手指轻轻按中心轴，用拇指抓住光盘边缘，然后如下图所示提起光盘。



装入新的 BD-RE/BD-R/DVD-RW

必须先对光盘进行格式化再将其用于录制。装入光盘时，液晶显示屏上将出现格式化确认画面。

① 打开液晶显示屏。



注意

请注意，在格式化过程中请勿使电源意外切断，否则，光盘将无法使用。

② 按 ◀◀ 选择 “YES”，然后按确认按钮。

- 使用 BD-RE/BD-R 时，将开始格式化。跳过步骤 ③。
- 使用 DVD-RW 时，请进到步骤 ③。

③ (使用 DVD-RW 时)

出现录制格式选择画面。

按 ◀◀/▶▶ 选择 “VR Mode” 或 “VF Mode”，然后按确认按钮。

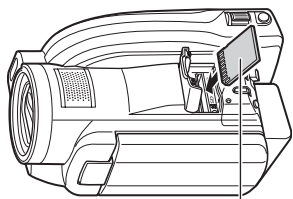
VR 模式

录制完成后，您可执行选择或删除场景等各种编辑功能。对光盘进行结束后处理，您可在支持 8cm DVD-RW (VR 模式) 的设备中播放光盘。

VF (视频) 模式

虽然在摄像机上无法进行编辑，但是您可在对光盘进行结束后处理后在其它 DVD 设备上播放光盘。

插入和取出存储卡





请注意存储卡的方向。
端子部分应面向盖子。

- 1 请务必先关闭电源，然后再插入存储卡。
- 2 打开盖子。
- 3 将存储卡推入，直到其卡入到位。
(若要取出存储卡，请将其轻轻向内推一下，然后放开。存储卡将弹出，然后您可将其取出。)
- 4 务必关上盖子。

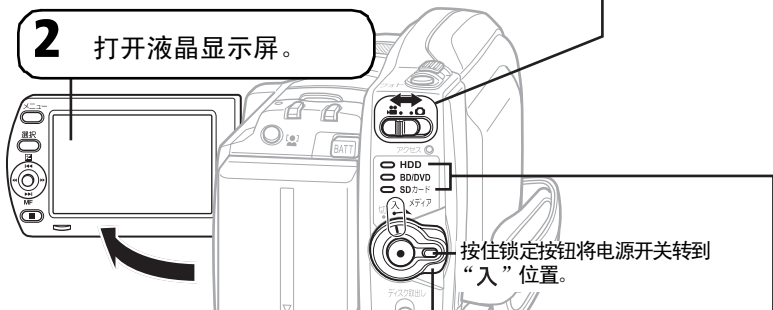
HDD EDRE ED-R RAM (RMVA) (RMVA) R CARD

录制动画 / 静像


您可将动画录制到 HDD/BD/DVD/SD 卡，将静像录制到 SD 卡上。

- 1 若要录制动画，请将动画 / 静像开关滑动到 “”。
若要录制静像，请将动画 / 静像开关滑动到 “”。


- 2 打开液晶显示屏。



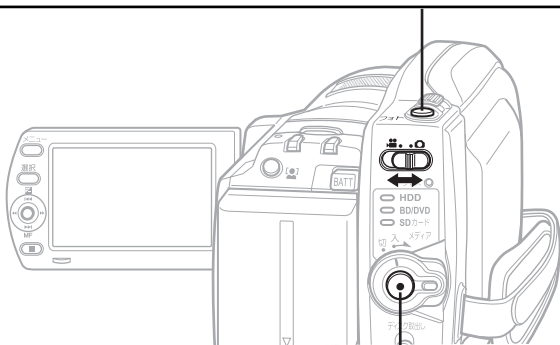
- 3 将电源开关转到 “入” 位置。
HDD 指示灯点亮，摄像机进入录制暂停模式。
 - 若要关闭摄像机，请将电源开关转到 “切” 位置。


(仅当您已将动画 / 静像开关设定到 “” 位置时。)

若要在 HDD、BD/DVD 和 SD 卡之间进行切换，请反复将电源开关转到 “メディア” 然后松开。

当您已将动画 / 静像开关设定到 “” (静像) 时...

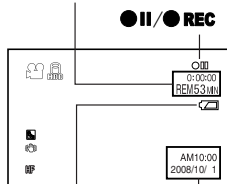
- 4** 半按 “**フォト**” (照片) 按钮。
被摄物体即被对焦。对焦锁定时，液晶显示屏中的绿色 “**●II**” 将变为紫色。
- 5** 完全按下 “**フォト**” (照片) 按钮。
图像即被录制。几秒后，被拍摄的图像将显示约 3 秒。当 “**●II**” 变回绿色时，您可拍摄下一张照片。



当您已将动画 / 静像开关设定到 “” (动画) 时...

- 4** 按录制按钮。
- 液晶显示屏中的 “**●II**” (录制暂停) 将变为 “**●REC**”，且录制将开始。镜头下方的录制指示灯也将点亮红色。
 - 若要暂停录制，请再按一下录制按钮。已录制时间将复位为 “0:00:00”。
 - 若要恢复录制，请再按一下录制按钮。

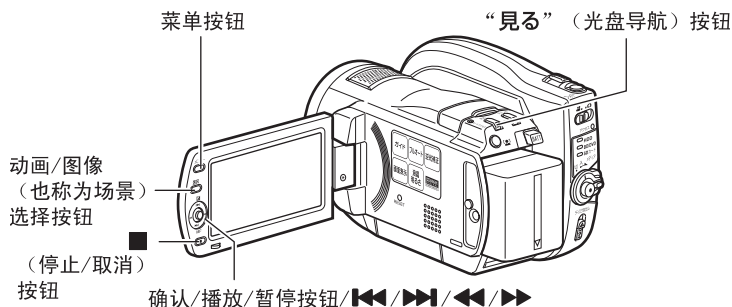
已录制时间
(小时:分钟:秒)
HDD/BD/DVD 存储卡上的
剩余空间



剩余电池电量

当前时间

播放



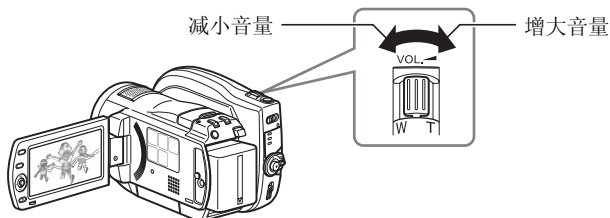
HDD EDRE ED-R RAM RWVR RWLF R CRD

■ 选择及播放场景

- ① 当您想要播放的媒体处在录制暂停模式中时，按光盘导航按钮。光盘导航画面上出现场景缩略图。
- ② 按◀◀/▶▶（上/下、上一页/下一页）和◀▶/▶▶（左/右）选择场景。
- ③ 按确认按钮。
所选择的场景即被播放。
 - 若要迅速回到光盘导航画面，请按■或光盘导航按钮。若要返回录制暂停画面，请再按一下■或光盘导航按钮。

HDD EDRE ED-R RAM RWVR RWLF R CRD

■ 动画播放期间调节扬声器音量



主な仕様

撮像素子	1 / 2.7 型 CMOS センサー 総画素数：約 700 万画素 有効画素数 動 画：約 467 万画素 静止画：約 622 万画素	
レンズ	F1.8-3.0 f=6.1-61mm、10 倍 フィルター径 43mm、ネジピッチ 0.75mm	
ズーム	光学 10 倍 / デジタル併用 240 倍 (動画モード)、 光学 10 倍 (静止画モード)	
必要最低照度	オート 5 ルクス (電子シャッター 1/30)	
液晶モニター	2.7 型ワイドカラー TFT (約 21.1 万画素)	
手ブレ補正方式	光学式	
内蔵 HDD 容量	約 30GB	
動画記録画素数	HX：1920 × 1080 HF / HS：1440 × 1080 SX / SF：720 × 480	
記録可能なディスク	BD-RE / BD-R / DVD-RAM / DVD-RW / DVD-R (詳しくは P.20 を参照してください。)	
記録可能なカード	SDHC メモリーカード、SD メモリーカード*	
記録方式	動画	HDD：AVCHD 規格 BD-RE：BD-RE Ver. 3.0 規格 BD-R：BD-R Ver. 2.0 規格 DVD-RAM / DVD-RW (VR)：DVD ビデオレコーディング (DVD-VR) 規格 DVD-RW (VF) / DVD-R：DVD ビデオ規格 カード：AVCHD 規格 ※ 音声はドルビーデジタルです。
	静止画	JPEG 規格 ワイドモード「ノーマル (4:3)」時→2880 × 2160 画素 ワイドモード「ワイド (16:9)」時→2880 × 1620 画素 静止画キャプチャー時 HDD / BD / カード→1920 × 1080 画素 DVD→640 × 360 画素
端子	HDMI ミニ出力端子 (Type.C) × 1、 コンポーネントビデオ出力端子 × 1、AV 出力 × 1、 USB 端子 (パソコンの USB 端子へ接続) × 1	
消費電力	液晶モニター「明るい」 / HX モードで録画時 約 7.0W (HDD 使用時)	
外形寸法 (幅 × 高 × 奥行) (グリップベルトを除く、突起部を含む)	約 79 × 87 × 140 mm (バッテリーパック DZ-BP14S 使用時)	
許容動作温度 (湿度)	0 ~ 40 °C (80%以下)、PC 接続時：0 ~ 30 °C	
許容動作高度 (HDD 使用時)	海拔 3000m 以下	
本体質量	約 500g (バッテリーパック、BD / DVD / カード 等含まず)	
撮影時総質量	約 575g (バッテリーパック (DZ-BP14S)、ディスク 使用時)	

* 本機の仕様は、性能向上のために予告なく変更することがあります。

■ 動画

● HDD / BD / DVD / カードの記録容量

HDD / BD / カード (8GB) の記録時間

記録画質	動画の記録時間		
	HDD	BD	カード
HX (高画質)* ¹	約 4 時間 20 分	約 1 時間	約 1 時間 5 分
HF (標準画質)* ²	約 5 時間 45 分	約 1 時間 20 分	約 1 時間 25 分
HS (長時間)* ³	約 8 時間 40 分	約 2 時間	約 2 時間 10 分

ご注意

高温の環境で HX モードを使用し記録した場合、HF 相当の画質になることがあります。

DVD の記録時間

ディスク 1 枚 (片面) の動画の記録時間

記録画質	動画の記録時間
SX (高画質)* ⁴	約 20 分
SF (標準画質)* ⁵	約 30 分

ご注意

高温の環境で SX モードを使用し記録した場合、SF 相当の画質となることがあります。

*1 可変ビットレート約 15Mbps (うち、音声 256kbps)

*2 可変ビットレート約 11Mbps (うち、音声 256kbps)

*3 可変ビットレート約 7.5Mbps (うち、音声 256kbps)

*4 可変ビットレート約 9Mbps (うち、音声 256kbps)

*5 可変ビットレート約 6Mbps (うち、音声 256kbps)

HDD / BD / DVD / カードに記録・ダビングできる最大シーン数

メディア	最大シーン数
HDD*1	3999*3
BD-RE*2 / DVD-RAM*2 / DVD-RW*2	999*3
BD-R*2	750
DVD-R*2	930
カード	3999

*1 記録のみ

*2 一枚（片面）につき

*3 シーンを結合しても、記録可能なシーン数は増えません。結合したシーンがあると、記録・ダビングできる最大シーン数と一致しないことがあります。

HDD / BD / DVD / カードに記録・ダビングできる最大日付数

メディア	最大日付数
HDD*1	999
BD-RE*2	900
BD-R*2	750
DVD-RAM*2 / DVD-RW*2 / DVD-R*2	99
カード	999

*1 記録のみ

*2 一枚（片面）につき

■ 静止画

記録枚数（カード）

ワイドモードの設定	SD 512MB	SD 1GB	SD 2GB	SDHC 4GB
ノーマル（4：3）	約 130 枚	約 260 枚	約 520 枚	約 1000 枚
ワイド（16：9）	約 180 枚	約 360 枚	約 720 枚	約 1400 枚

ファイルサイズについて

カードをお使いのときの静止画（JPEG）1 枚のファイルサイズは以下の通りです。

ワイドモードの設定	ファイルサイズ
ノーマル（4：3）	約 3.6MB
ワイド（16：9）	約 2.7MB

【ご注意】

HDD / BD / DVD には、静止画は記録できません。

● 1080i (1125i) / 480i (525i)

映像信号の種類です。1080i はハイビジョン画質の信号、480i は従来のハイビジョンではない画質の信号のことです。機器によっては 1080i を 1125i、480i を 525i と表記する場合があります。

● AVCHD

ハイビジョン動画記録フォーマット(H.264/MPEG-4 AVC 方式)の1つです。

● HDMI 出力端子

テレビとカメラをつなぐ端子で、コンポーネントビデオ出力端子よりも美しい映像をテレビでみるすることができます。

● DCF (Design rule for Camera File system)

デジタルカメラの統一画像ファイルフォーマットです。DCF 対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。

● D 映像端子

本機のコンポーネントビデオ出力端子とつなぐテレビの端子です。

付属の D 端子ケーブルで接続した場合、S 映像端子 / 映像端子よりもさらに美しい映像をテレビでみるすることができます。

D 端子には D5 ~ D1 の5種類あり、下記の信号に対応しています。

D5 端子 : 1080p, 720p, 1080i, 480p, 480i に対応

D4 端子 : 720p, 1080i, 480p, 480i に対応

D3 端子 : 1080i, 480p, 480i に対応

D2 端子 : 480p, 480i に対応

D1 端子 : 480i に対応

本機は D3(1080i) と D1(480i) の出力に対応しており、D5 ~ D3 対応のテレビでは 1080i で、D2 ~ D1 対応のテレビでは 480i で表示することができます。

● HD 動画画質・HD 画質

ハイビジョン画質のことです。HD とは High Definition の略です。

● NTSC

アメリカ、日本や台湾、韓国、フィリピン、中南米などで使われているテレビ方式の規格です。

● PAL

カラーテレビ方式の規格。
ヨーロッパや中国などで使われています。

● SD 動画画質・SD 画質

ハイビジョンではない標準画質のことです。SD とは Standard Definition の略です。

● SD メモリーカード

映像を記録できるメモリーカードの規格のひとつ。

● SDHC メモリーカード

SD メモリーカードの上位規格 (記録容量は 4GB 以上、転送速度も向上)。

● VF (ビデオ) モード

DVD-RW 使用時に選ぶモードのひとつ。
他の機器で再生するにはファイナライズという作業が必要となり、一度ファイナライズをすると空き容量があっても書き込みはできません。

● VR モード

DVD-RW 使用時に選ぶモードのひとつ。
一般的な DVD レコーダーなどで使われている記録方式であり、追記や削除が簡単です。

● コンポーネントビデオ出力端子

テレビとカメラをつなぐ端子です。
コンポーネント映像信号を付属の D 端子ケーブルで簡単に接続でき、走査線数、アスペクト比の制御信号も伝送することができます。

● ファイナライズ

本機で記録した BD / DVD を他の機器で再生できるようにする処理のことです。

● フォーマット

記録する機器、ディスクを初期化すること。また、その初期化された形式のことです。

索引

索引の見かた

見出し言語と同一のものは「～」で省略してあります。

—英数字—

AC アダプター / チャージャー	18, 24
AVCHD	126
BD	
～について	20
～の扱いかた	100
～の記録容量	124
～のクリーニング	101
～の保管のしかた	100
～プロテクト	67
BD-R / BD-RE	
～を入れる / 取り出す	22, 23, 26
～を初期化する	66
～をファイナライズする	75
DVD	
～について	20
～の扱いかた	100
～の記録容量	124
～のクリーニング	101
～の保管のしかた	100
～プロテクト	67
DVD-R	
～について	20
～を入れる / 取り出す	22, 23, 26
～をファイナライズする	75
DVD-RAM	
～を入れる / 取り出す	22, 23, 26
～を初期化する	66
DVD-RW	
～を入れる / 取り出す	22, 23, 26
～を初期化する	66
～をファイナライズ解除する	76
～をファイナライズする	75
D 端子	69
HDD	
～について	20
～の完全消去	101
～を初期化する	66
HDMI 端子	68
HD 動画画質	50
SDHC メモリーカード	21
SD 動画画質	50
SD メモリーカード	21
Wooo リンク	71

—ア行—

明るさ	17, 45
アクセサリ	86

アクセスランプ	22, 100
液晶調節	41
液晶モニター	
～の取り扱い	97
～を開く	17
～の設定	41
再生時の～	36
撮影時の～	30
オートフォーカス	44
音量調節	36

—カ行—

カード	
～アクセスランプ	15, 29
～の扱いかた	21
～の記録容量	124, 125
～を入れる / 取り出す	28
～を初期化する	66
カイケツガイド	7, 15
解除する	
誤消去防止を～	21
パワーセーブを～	41
ファイナライズを～	76
プロテクトを～	67
顔ピタ	48
画質	50
画面表示	30, 36
完全消去	101
管理情報更新	94
逆光補正	45
切り替える	
画面表示モードを～	36
動画の記録画質を～	50
日付と時刻の表示方法を～	42
表示言語を～	41
プレイリストを～	60
プログラム AE のモードを～	45
ホワイトバランスのモードを～	46
繰り返し再生する	38
グリップベルト	16
結合する	63
言語切替	41
コマ送り・コマ戻し	37
コンポーネント出力設定	69

—サ行—

サーチ再生	37
再生時の画面情報	36
再生する	
繰り返し～	38
シーンを～	33
連続して～	38

削除する	62
シーンを～	62
プレイリストを～	61
撮影ガイドライン	48
三脚ネジ穴	15
残量表示	30, 67
シーン	33
時刻	19
システムリセット	101
ジャンプ	65
充電する (バッテリーパックを)	18
終了する (ディスクナビゲーションを)	33
情報表示	65
初期化	66
初期設定	41
ズーム	43
スライドショー	38
スロー再生	37
静止画	
～キャプチャー	38
～再生	33
～の記録容量	125
～を撮る	28
設定リセット	41
セルフタイマー	51
操作音	41
ソフトウェアの使いかた	81

—タ行—

対面撮影	17
ダビング済マーク	53, 56
ダビングする	52
マーク解除	56
ディスクナビゲーション	33, 57
デジタルズーム	43
手ブレ補正	47
デモモード	42
テレコンバージョンレンズ	43
テレビで見る	68
電源を入れる	19
動画画質	50
動画を撮る	26, 28
飛ばす (シーンを)	37
撮る	
至近距離から～	43
静止画を～	28

—ハ行—

パソコン	
～接続の終了	80
～と接続する	79
～にデータを取り込む	81
バッテリーパック	18, 25

パワーセーブ	41
範囲選択	34
日付ごとに選ぶ (シーンを)	59
日付設定	19
秒撮	32
表示	
液晶モニターの～	30, 36
シーン情報の～	65
～言語	41
～モード	42
表示分類	56
ピントを手動で合わせる	44
ファイナライズ	73
フィルター径	43
フェードを設定する	64
フラッシュ	49
プレイリスト	59
プログラム AE	45
プロテクト	67
分割する	62
編集する	
シーンを～	62～64
プレイリストを～	60, 61
ホワイトバランスのモード	46

—マ行—

マイクフィルター	48
マニュアルフォーカス	44
メッセージ	87
メニュー	40, 41, 57

—ラ行—

リセット	
システムの～	101
設定の～	41
リピート再生	38
リモコンに電池を入れる	16
連続再生	38
録画する	26, 28
録画ランプ	50
露出	45
ロックする (シーンを)	65

—ワ行—

ワイドコンバージョンレンズ	43
ワイドモード	51

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめのうへ、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の 保有期間

当社はこのビデオカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に 関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載の「ご相談窓口」にお問い合わせください。

修理を依頼される ときは (持込修理)

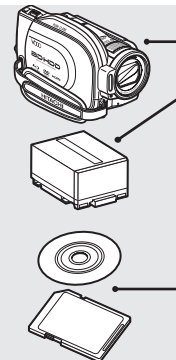
本機が正常に動作しないときは、「故障かな…と思ったら」(P.92～96)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
保証期間中は保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。
なお、ビデオカメラ本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(記録内容の喪失など)の責については、ご容赦ください。

アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。
品名：ビデオカメラ 形名：DZ-BD10H
故障の状況：(できるだけ具体的に)

修理料金のしくみ

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張費	商品のある場所への技術者を派遣する場合の費用です。 別途、駐車料金をいただく場合があります。

お出かけ前に機材のチェック



	試し撮りをしてからお出かけください。
	十分充電されていますか？ 予備をお持ちの方は、撮影時間に応じた本数をお持ちください。
	空き容量は十分ですか？ ● HDD 記録時間：約 4 時間 20 分 (HX モード) ● BD 記録時間：約 1 時間 (HX モード) ● DVD (片面あたり) 記録時間：約 30 分 (SF モード) ● カード (8GB) 記録時間：約 1 時間 5 分 (HX モード) (1GB) 記録枚数：約 260 枚 (ワイドモード「ノーマル (4:3)」)
	ディスクは予備をお持ちになることをおすすめします。外出先 (バッテリーパック使用時) で万一、記録が継続できなくなった場合、予備のディスクをお使いください。
あとと便利	● AC アダプター/チャージャー ● DC パワーコード ● 電源コード

Microsoft®、Windows®、Windows® XP、Windows Vista® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。

IBM® PC / AT® (DOS / V) は米国 IBM 社の登録商標です。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

SDHC ロゴは商標です。

SD ロゴは商標です。

HDMI、HDMI ロゴ及び High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標又は登録商標です。

Blu-ray Disc および Blu-ray Disc ロゴは商標です。

"AVCHD" および "AVCHD" ロゴは松下電器産業株式会社とソニー株式会社の商標です。

その他、各会社名・各製品名は各社の登録商標、商標、または商品名称です。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

- 持込修理および部品購入については、下記エコーセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただきますことがあります。
- 修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきますことがあります。

修理などアフターサービスに関するご相談はエコーセンターへ

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00~19:00 (365日)

携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)

年末年始は休ませていただきます。

携帯電話、PHSからもご利用できます。

ビデオカメラ商品情報

<http://av.hitachi.co.jp/cam/>

ビデオカメラパソコンソフトサポート情報

HITACHI Camcorder PC Software Support Center
in English and French.

<http://dvdcam-pc.support.hitachi.ca/>

(日本語で表示されていない場合、ページ右上の日本語ボタンをクリックしてください。)

ImageMixerソフトウェアに関するお問い合わせは

株式会社ビクセラ ユーザーサポートセンター

TEL 0570-02-3500 (ナビダイヤル)

(受付時間) 10:00~18:00(年末年始、祝日は除く)

携帯電話からもご利用できます。

PHS でのご利用の場合やナビダイヤルをご利用できない場合は、P.85 をご覧ください。

ユーザー登録のお願い

今後のサービスなど、お客様に大切なご案内をさせていただく場合がございますので、インターネットよりユーザー登録にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

<http://av.hitachi.co.jp/>

ImageMixer以外のパソコンとの接続に関するお問い合わせは

日立マルチメディアインフォメーションセンター

0120-147-226

(受付時間) 9:00~12:00、13:00~17:30

携帯電話、PHSからは、ご利用できません。

土、日、祝日および弊社の休日は休ませていただきます。

愛情点検



長年ご利用のビデオカメラの点検をぜひ!

このようなことは
ありませんか?

- 電源コード・プラグが異様に熱くなる。
- 画像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

ビデオカメラの補修用性能部品の保有期間は、8年です。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご連絡を。点検・修理についての費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

お客さまメモ

後日のために記入しておいてください。

サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名

電話 () -

ご購入年月日

平成 年 月 日

製造番号は品質管理上重要なものです。

お買上げの際には、製品本体と保証書の製品番号が一致しているかご確認ください。

◎ 株式会社 日立製作所

〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル